⑨関係プログラム機材

当初の要請では、予防接種、結核、マラリア等のCDC関係プログラムの機材は、州単位の数量が要請されていたがが、マラリア機材以外は保健センター (および準保健センター) に配備されるものであるので、施設別機材リストの中に組み入れた。

3-3-5 基本計画

以上の検討により本計画により調達する機材を確定されたため、前項で述べた設計方針により計画 における機材の特定配布基準(表3-3-3)を作成した。この基準にしたがって本件協力対象の各施設毎 の数量の確定を行った。なを、上記計画機材のうち主要な機材の仕様は表3-3-5に示す。

	c
;	į
7	ì
	÷
	î
1	ï

STATEMENT STAT	No. 模样名	₩ ± ,	£3 €¥	保養省の標準配布数 発	政権を登録している。	NP 2 O	INPなって採 製化整金数 向との円数 (B)	特定機材の 海速方針	が内積がの 関連方針に こる西美数 全(C)	特定機材の 調送方針に こる特加数 費(C)	其	表类描述数量	华伦德林园俗雕造	**
15 15 15 15 15 15 15 15	権保保権もフシー			The second second second						W. W. W	P. 100 CO. 100		The second of th	
11 12 20 20 20 20 20 20	1.成人用体包分及计	S	8	90段割カンダー20	0	0	2		6		A-B	99		i du du
25 2012 25 25 25 25 25 25 25	2.1代把用你被折	S	185	を保御 トングーコ	0	o	\$		0		A-B	58		
133 134 13	3 法种格,法种种 2cc			学校代(フリーナン 530,000人もたり26 作)にする	•		~~~	0	45.201	:	Ą	11,12	財政の五トこの宗和カンケーゼが経る。	
1315 555 85 8 2 7 - 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		s	\$6,313	な女代(フューナンで30,000人もたっ2		•	- 0	0	53,535	-	A.C	2,778	反抗のヨトこの宗都カソケーやため高。	
15.6 15.6	7 - + 8×9 ×		1236	作) による 対容権 デンターター			- 0	C			J.	124		COW
13 36 36 36 37 37 37 37 3		-	-		-									
S 100 698年27-7-1	17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	٠	1851,	が収集ホンケーコ	0		~	0			A-B-C		純女どな郡西米トンかっ、地種な大変な事と、社社圏においた女子のこれがあった。大学圏において大変ないなどのであた。大学のこれが、大学のようなできた。	
S 2.003 (安保をファー2	10	S	120	名保祉センター	0		31		0		A-8	118		取成策を含まない。
S 101 谷屋をピンテー2	8. 200 200 200 200 200 200 200 200 200 200	S	191	各保制センター3	0	0	o		O	-	A-8	161		
S 100 GR機センテー3	り血圧剤	S	191	谷保徳センクー2		0	0	0	٥		A-B	191		
S 120 な保護センテー1 O O O O O AB 120 TV-=27 Wift p.t. b.t. b.t. b.t. b.t. b.t. b.t. b.t	10 キカンドタイセー	N	2,025	1	•	•	263	0	ដ		A-B-C	1.798	を対象	ARI移断マニュアルを付属す、 仕様はUNICEPの標準による。
第 405 分保庫センター2 0 AB 301 投入機能などを発展センターのたりが設定を対象をよりことがよりが設定を対象をよりことがよりが設定を対象をよります。 8 115 分保庫センター1 0 0 AB 130 8 115 分保庫センター1 0 0 AB 130 8 115 分保庫センター1 0 0 AB 130 8 115 分保庫センター1 0 0 AB 131 9 2 115 分保庫センター1 0 AB 131 8 2 115 分保庫センター1 0 AB 131 9 2 115 分保庫センター1 0 AB 130 9 2 115 分保庫センター1 0 AB 130 9 2 115 分保庫センター1 0 AB 130 9 2 115 人名	11 枚のホット	2	120	1	0	0	0	0	0		A-B	120	マヤ ひな 1	
# 5 405 405 20 14 0 0 A-B 39) 数 20 2 7 2 2 2 2 3 13 4 2 2 3 13 4 2 2 3 13 4 2 3	12. 煤煤血色茶料	S	185			0	5		0		A-B	180		
S 135 各条地モンター1 ○ ○ 0 1	13 黄血梭壶用试物纸	S	405	1			14	0	о ¯		A-B	391	数大監領数や分保額カンターぞれの3市でからの	:
5 135 合保港センター1 0 AB 110 5 110 公保港センター1 0 1 0 AB 111 5 110 公保港センター1 0 AB 110 33 0 0 AB 5 110 公保港センター1 0 0 AB 15318 といは要請を受けていたい信任の監督を対すいたいで任任の監督をファーに関係をファー1 1 0 AB 154 33 0 15318 といは要請を受けていたいでを受けます。 5 155 公保港センター1 0 0 AB 150 154 とはおいないをおおいは表面をなった。 5 150 公保港センター1 0 0 AB 170 405 をはおけいは表面をなった。 5 150 公保港センター1 0 AB 170 405 をはおけいないもあるいは表面をなった。 5 150 公保をセンター1 0 AB 170 405 をはおけいないもあるいは表面をなった。 5 150 公保をセンター1 0 AB 170 405 をはまたのこいをはまたのこのではません。 6 AB 170 0 AB 170 405 をはまたのこのではません。 7 10 0 0 AB 170 170 170 8 10 0 AB 170 170 170 170 170 170 170 170 170 170 170 170 170 170 170	素小数 >1	S	707	1	0	0	4	0	o		A-B	8%		
S 102 を実施モンケー O A B 101 A B	15 HR	8	38,	各保護センター1	1	ο	<u>\$</u>	. :			A-B	1 22		政権知能にお対抗なの会立 新しかか。十の家の最初に 全有新したかわれるい。 経験観察の有数はMHOの場合。 のったさめい。
5 113 合名権センター1 AB 1111 5 5 100 名権センター1 0 -	16.治児用語冷器	S	182	ク保険センター	0	o	-	,	٥	1	A-B	181		
5 8,0000 み伝謝的階級 (TBA) 0	17. 与4.実験ルンで18. 世緒電ルシン	S	808	や発動カングーニ が終動カングーニ))	1	338	,	00		A-8	111		
S 1556 名成者モンター1 O A-B+C	で伝統的発展セント	S	8,080	各位被的路線(TBA)			0	0	1 .		Q :	15,318	社が登載や水されての今に抗化物政や、かられば経験傾のしたから数域の起源したから数域の起源しため	の数数の収録は各所収拾し一分をむら。
S 342 名成権センチー1 O 20 186 A-B+C 495 様する。超当している学校の教が10以上の 存在レケーに配信する。	20.保佐岡セット	S	155.	が放棄もファーニ	0			ο	0	-	A.B	154		
S 190 分保養センター1 O O 72 S 285 分保養センター1 O O 72 S 41 存保験センター1 O O 9 O 12 A-8+C 53		Ø	ूर्	が余額カンケーコ	0		33	0	•		A-B+C	495	数数のものナストの収割カンターには高さる。 西知したこの弁数の数だ10以下の場合は1カント、外数数だ11以下の場合は1カント、外数数だ11以下の場合なカット配高する。	
S 2058 各保険モンター1 O O 72 - 13 A-B 213 S 4: 各保険モンター1 O O 9 O 12 A-B+C 53	20 住民災勢モラド	S	8	2条後センター!	0	0	20				A-B	170	N. C.	
S 4. 谷保健センター1 0 0 12 A-8+C 53	23 9 4 7 9 4 9 -	S	285	を保護 カンターコー			12		0		A-B	213		
	24 BXRAMA	и	4	や栄養センケーニ	0		•	0		2	A-B+C			

30.43。特征配布数据

No.	еµ ¢ л і	£ 8	保着省の模様配布数 発	数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数	INPEO XXXX ZZ	報告を 報告を 報との比較 (8)	特定機材の 調達方針	作を使め 関連方針に よる削減数 登 (C)	4元歳を5 国漢方外に よる雄治数 章 (C)	并定式	数於調磁器面	特定機材調應基準	建
ユトンイル (モーターサイグル)	· · · ·	¥	347 名宗館センター3 (ススックを含み)	0	0	\$8	0	726		V-B-C	37	現在モーケーサイクルを1台も保存しているがけいない、あるいは1倍保存しているが付いない、あるいは145次にているが付いる勤務値が5人以上いる栄養センターおうに7年第に位置する保養センターでは「日本地に位置するところに対して各1台間 選する。	、ネーターサイクでは多目的に共用されること。
26ペペック (モーターサイクル)	8	トルま フにれ 人合め	か で ト フ ト ス ト の ー の に ト の に ト の に の に の の に に の に に に に に に に に に に に に に	0	0		0			A-B-C	66	現在ホーケーナイクでや1台も収在したいない、もないは1台球状しているがすいない。もないは1台球状しているが計50世間を発売するがも20世間を発売が返出いる業権にクーカーの地域に位置しないところに対したが1台籍第十名。	16 1
かっクチンキャッア (小)	Ŋ	4,151	4,155 金沢朝 カンター 5十年の実施 カンター 5十	•		0		216		A.C	3,234	数据数から在屋野県を引いた数を超過する。	女保宗義センターかの特別を
28. 英国版、シングル	S	382	1287 分研制カンシー 2十1287 前保制カンシー1		•	0		949		A-C	78%	182周上	मध
30.减瘦用器具	ď	§	808 新保制カンター」 新保制カンター」		1	0			0	<	808		4 @
31 枯板用器改变	N	249	の定動ホンター: (PPM#たはPKM であるいと)			0	0		6	ک -د	249	な彼の底面カンケーがDPMがたにPRMらなめで、ドフーリングが実施がために、	現を生化して近く関数の参加を 表しを行う。その表の意識は十 が音楽して作むれるい。また 経験製の日本がWHOの名前に のたまいからい。また
32 幼児用カフ	v	<u> </u>	124 谷保報センター1			0	0			A.C.	124	アング刊目歌の姿勢用。 Pング刊目歌の姿勢用。 Pング刊表の 保報カングー:記録本で。	
33.ラボ用液液液溶	S	173	173 各保険センター1	Ó	0	101			0	٧٠c	157	7	
2 西学物典カップ	S	\$4	45 歯科医のいる各保険 センター 1	o		5	0	42		A-8-C	1	16 世科医師の存在する保険センターのみに関連する。	施行作業と必要な予算はネップ国数で手配される
35 地回保健七ンター革	S	81	18 分保報ホンター:	0	0	ō			o	A-B	-	181	
36 諸回発館ホンケー裁	S	į			•	0	O		3	A-B-C		8 英語のあった各界に対して各1数を関連 する。	aut
ど、独回家館カングー用キンドが形成の機力・シー	S	3	152 各保徳センター1	0	0	\$7	1 4 4 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		ō	A-B	107	1.	
1. 我人用体制分及对	s	¥	150 各家領カンケー2	0	0	8				A.8	114	4	存用を水平一有利のつ、
2. 机见用体弧料	S	8	190.谷保兼センター」	0	0	10			Ó	A-8	88	6	
3 注射器、注射器 2cc	8	700,5	計算式、リユーザン 14,000 ルン0,000人もたり26 本)による			0	0	2,480		∀ ℃	11,520	o 耐軽の引わさる政権カングーゼれる36 値。	
4 住射器、注射針 8cc	S	14.000	14,000 M30,000人もたり2 本) による		•	0	0	10,160	6	2 ≺	3,840	○ 政績の出たこの宗衛カンケーもたり12 値。	
5.最後セット	S	1,54	1,545 記載なし		•	0	0	21	1	A-C	1,52	234 反弦保集センター地たり始め間。	
6 % TAX	Š	ğ	134 今保御カンケー」	0		9]			4	A-B-C	ž	高気が23時間来たいない、あるいは必要は必要なが、 本が画においても必要な	
				: : :						}		が発売している。であるアゲーにもこれに対応している。	
ンは遊れシア		-	こしゅい 大直はみ すっこ	(1					100		

表3.3-3 學院的布魯斯

No. 夏 林名	* n =	№ 3	京都治の政治団治教	破 破 破 る の が の が の が が が が が が が が が が が が が が	NP 2 S	INPA L UR 概治証書数 成との比較 (B)	格的数だの 国前方字	を所数がら は消化学に いる芸美界 向(C)	権的権法の は は いる は り (C)	林	表表面部就向	华的农女建筑市务	第
や自用さ	N	<u> </u>	140 各保額センター2	•	0	14	Ö	*		A-B	921	家中教師システィが選びがころがからこの数が予賞の確保がこのはいの後年でしたの数な子質の確保がこのにいる様本でしたがある。	
10 477 1474	. 0		1,545 や保険センケー 5	0		\$07	0	635		A-8-C	016	910 全保養センターにあたり 各2個。	ARI物節マニュアルを付属する。 仕様はUNICEFの維維による。
二、教師おかで	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		137 名保徳センター1	0	0	91		0		A-B	121	トフーコングを合むたるいかの発布がよる。	
12 整备用的数字	2		155 珍珠寒れンシー2	b	0	4:	-	Ö		A-B	141		
15. 效量液型用试验液			*	0		33	0	ò		A-B	372	- 教大監領数をや保備センターあたの3年- - カナる。	
14.384.42	S		8. か成象カンシー1	þ	þ	8		o		A-B	19		
15 EEE	8		86 谷保穂センター1	0	O	36		0		A-8	78		応格生態に人語り超数の後引き 続しを行う。小の後の表現は十 が石積ししたわせんいか。また 超数額の仕様はWHOの商権に やったさいか。
24. XV. 100.100.100.100.100.100.100.100.100.10	-	- -	これを入れる方がい	c	c	7		C	-	A.R	3.8		
1かの大学をより	S		8 珍珠電イングーニ	ю	,	0		0	-	A-8	8		-
18.1奶烧馒牛ント	S	ļ.	8 や球割カングーコ	ŀ		358		ō		A-B	260		
19 伝統的機能セット	S		多信義的施数(TBA))	•			0						外数をの技術の無形な動わりが一般を見りません。
38 弥第第九シト	S	-	120 分保観モングー!	þ	-	82	,	8		A-B	3		
21 弁式収割チント	ν.	· · · · · · · · ·	235 今保御ホンケー 1	0		*	0		240	A+C	7.28	政程のその十人人の保着カンターに越海から。あるついての存在の数を1021下の場合によって、学校校に1227の総のたっては超年か。	収割カンケーに関係もな。
1、 大学教団歩う	į		110人の世界四次 21	k	k	78	-			N. A.	191		***************************************
23947549-	2 0	1.	210 夕味等 カンターコ			177	i	Ö		3.2	183		
24 B R R R R R			31. 今保観ホンクー.1	0	0		0	\$1		A-B+C	6	公母的国文が来んでなっからこれが国の「少年代のこなり、大学になってないない。」とのは、「からないないないないない。」というない。「からないないない。」というというというというというというというというと	
12 17 17 18			25 か沢南カンケーン (えん・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・	0	0	×	0	621		A-B-C	ห	近右ホーケーナインケを1台を保在したこれで、あるでは1台度がしたらがかりの影響が5人以上でる疾病センテーガ よび、びび発起に負責する疾病・ソケーガ よび、びび発起に負責する疾病・ソケートに、近の表に負債するでいるこだったの1中経済する。	ホーケーセイクアは多回的に状用されるいと。
% 7	ν	マギ フロウ 人和	か家都おングーの (マフェラかねそ)	0	О	o	o			¥-8-¢		政府ホーケーナイクでか1台を保在した こない、あるとは1台を進しているが割 の財務等が3人以よいの接続センターが 43、10年表に行戦する保護ホンターが 布装に負債しなこのはあれ、ソールに 超額する。	मुख
	S .		分保値センターS					•					が数数の数切れ無保険割カンターの数域に合う。
安国独観表、アングラ	S		名保徳センターの			,		,			•		一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一
多級語は、ダング	S		イは事とアクー」								 -		王(c)
30.後期用路域	S	-	各保権セングー	***************************************	•		-	-					- 一

张3-3-3 特定股市海道

\$. \$200	# n = 1	£3	京都省の政制的方数 幹	保 保 を を を の な の な の な の な の が の が り が り が り が り り り り り り う の が り う の が り う の が り り の り の り の り の り の り の り の り の り	NP S S S S S S S S S S S S S S S S S S S	INPおよび保 能治験部数 値との打数 (8)	権の数数の数字の対象が多数がある。	ない を が が は な な な な な な な な な は は は は は は は は は は は は は	特の機材の 関連方針に よる核質数 値(C)	林紀六	数存置建筑量	特定機材理道路等	张
31. 特权用国权说	S	ļ.,	や実動カンター! (PPMはたけPRM	С	-					,		5	
			てあること)	· •						•	• ;		Ш
32.対形形かり	8		や保観カンケーニ	00	•		,					王间	
34.酸磷酸人酯	2 Z	8	308 谷田和モングー1) -	- -	0	P	Ö		8-V	300		ンリングーロジ太仲属する。
35 松爬セット		721	120 各保徳センクー1	0	•	71	0	94		A-B-C	25	吸引分泌用具が関連される疾動センターのみに対して関係の行う。	
36歳刊カント	Z	911	110 谷保養センター1			8.	0		92	A-B+C	791	トフェリングが作むれるいのの名かに、東布数数のほう保制カンダーに対	
37 多效的联先》下	\$	12	170 各保険センター1	0	- -	7		ō		A.8	871		
る子生発イント	S	9	が存着ホンシーニ	0		13		0		Λ-Β	148		
30 年前次	v	8	98	0	0	#	0			¥.8.€	18	科女子なる歴化トンかと、そのとは作品的な事と、本質問になったのは教育が強い、本質問になったのは教育が対からは教育がなったのでは、は世界には、本質をいた。	
40 平衡包	S		おかなまセンターニ	0	0	33		ō		A-B	26		
	. ∞	%	70:各保険センクー1	0	• 1	8	0			A-B-C	04	解女子名も西米トンなっ、そんでれの 科教が能し、年記回けるといるの りが作中やなから保護センターにもこと は音楽した。	
42 段51%	S	ĕ	100 や役割カングー1	0		21	0	0		A-8	88	id b	ニュアル大のものを選送す
45.登滅市レア	S	1	3. 各保養モングー!	0		ō		0		A:8	61		
4 吸引分娩用具	S	152	152 各保徳センター 1	0	0	31	0	0		A-B-C	ឌ	マフーコンダを仕せらいる事を行う、東右数句を抱て保軽さいでして対している。これを関めたし、これを関めたし、	
45.宋王敬	S	Š	309 分保制センター1	0	0	172	0	0		A-BC	137	王炯!	
46 聚在汽用存置的	۵		今天報カンシー2~3	• 3		0	O,	78		۷-Ç	363	263 吸引分娩用具に名3本を付属する。 村の	たの物気発用の存品性や合う。
47 秋急車	ρ, ;	× 	30 各位地センター」				0	**		Ý		スラケエン教教ではWRO、UNICEF、 由学録のフロジェクトが行われてお り、これらのプロジェクトに認識した 発館センターに対して認識した	
発収をレンケー		1,777				100000	4.50 , ****						
1.成人用体派外投引 2.对10用依定数	\$ 0	8 8	960 冷却疾病 カンター1970 次毛の後 ナンター	o c	-	ō		Ö	53	V+C	1,013		
3 times. times 200	S	37.800	37,800 か30,000人みたり26 本) による	0		9	0	22,72		¥ Ş	15,048	財糧のそった新産業カングトゼパン分 10本や経済する。	
4 住野器、拉野科 500	S	37.800	計算式(リユーザフ 37,800 か30,000人あたり2 本)による	0		0	0	33,330		7.0	4.470	取締の老した単定名カングーもたりか6 朴や諸語する。	
5.名類器用類物語	S	81(810 谷原保賀ホンター1	0		o	-	0		<	810		
表出 专	v) 8 ——	810 台景窓橋センター1	0		•	. 0	0		4	810	家生物類ソステオを高分がためが小式に分別な手材も森成がためいかの後年イヤン	MININE A MALLORANA LINE AND LI
2. 就是用的数据 2. 数据自由数据	S	N SIG	810] や形成集 カフシー1-810] や知味権 カフシー1-810 か知味権 カンシー1	oc	- -	00	С	0	193	 	810		
9. 拟目核形形以鞍板	S	810	810	0		0	0		309	O+V	611,1	1119 監督とせった観楽朝カンシーを行るか1	
												あな記述する。	

数学や一種的色色物品

拉拉 名	# 77 I	£ 3	収載治の統領民権契利	保存 保証 で で の で で で で で で が が が が が が が が が が が	INPとの 検技 は	表生版品数 向から比較 (8)	特定数がの 国達方針	が 大な が が が が の が が が が が が が が が が が が が	国際大学に いる経営党 (C)	林沱洪	数本程证权的	徐定徽林建筑岛用	**
10 サウンドタイマー	w	25 24 24 25	や語 保軽 カンケー2	0		0	0	2,631		.>⊀	2,713	会にの最保護センターもため名1個を選挙する。	
文学館キット	S	588	885 各種保養センター1	0		ō	0		113	¥+¢	88		
れの田高語				1.: 									
11 体重計	7	20	441		***************************************	0		1.	384	¥Ç	0,1,1		
2. 对的时候是 2. 人名英国西蒙尔斯	ماد	28.82	\$\$.		1	0	ok J			Ų,	1,0.8		
3. 11 BC 24 L14-1-1-2 3. 1	3) (保中依頼システムが確立されるとそれにかける時代	
	'n	78. 4.	 \$))		0	S	•		∢	8	言うがなどする名をいちらしたかとる。 カナル。	
5.胎児用應答器	S	756)	4.	0	,	o				٧	756		
6. 数数目的数数4.50多元的数据形式数据	S .	8 8	46.			ō¦ċ		900	243	ų (818		
2. 独中城的	S	2,503.62	3.5					702		Į Į Į	1301		
ウキセンドケイセー	z		4	0		Ó	0		35	ĸ	1,148	1,148 会ての村の助産場に各1個を製造する。	
10 4477	<u>a</u>	è	メイロットプロジェ	: .		0	0	0		<	91	の主やれの4句のスイロットレロション	
ポンプンドゥ	-								ō	*****		The second secon	
. カダーン・キット	9	8,	ボントンする 飲み場			0	0	3,336		y.	1255	ペセターラキレ・コフスと田の光ツレンドゥの部田キルものいめら。 フスドリのメンレン・エ・のころ、コスドリのメントン・エ・カー・ストリート・ストリート・ストリート・ストリート・ストリート・ストリート・ストリート・ストリー・ストリー	
ポスまパットデサ								4			100		
PODカゲールセット	S	1,002	1,002 POD製を基準	•	1	0	0	. · . ·	810	A+C	1,812	IPODカダールセットを使用するPODの I数が住民参加局より提供されたためこの数を調達する。	
🧸 🧸 146. (1.00 (1.00 (1.00))		4 1 1 1	A STATE OF THE STA	777.2		5 · S · · · · · · · · · ·	Salah Salah 11					the first of the f	the second second second second
レデオセット	z		43.各原1	•		0	0	01		A-C	33	33 保有していない各県1台調達する。	
2パーソナルコンピューター		39	39 各県 2	•	•	O	0	6		٧٠	30	16時っているところには16、1台6 30.持っていないところには2台を製造する。	
3. 收宜用核型		۶۶	39 記載なじ	1		0	0		10	A+C	49	トワーゴングを作しいが動倒される 49	ファンテム、吸引分数用具、 在路、単生児用な調料のセット。
4.発生セット		36	39 記載なし			ō			101	A+C	49	49 [8] 5	
5般色セット	ŀ	Š				0	0		01	A*C	Óγ.	子回子	
6. 概即政策部	S	8	8 谷無4	0	•	0	0	=		A.C.	4	4~シリア地域の味に関係を行う。	野路教は土の分を合む。
方面的模器器	S	47	47.各折.4	О		Ö	0	18		A-C	0	9. アンア地域の低に開建を行う。	ME
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	: 1 : 1	74444	10 Carlo 10	T 2000 200					The state of the state of		3.0		
1. 询回花瓣算	S	नि	4記録なし		•	0	0	0		A-C	4	4、通名の単層や教育教権の1世を発生に望る部でる。	年面は4WDとする。
2.被乐战		4	4記載なし			0	0	0	-=-	A•C	7	、各本的な事務長等で表毛效果の1世を名 4世に関連する。	
3. 秋有用模型	*	4	4.記載なし			0	0	0		٧٠c	4	トフーゴングや在心にでお動所が占め 各主の収載治にや1カット証明を行う。	カレントイ、泉川が発圧は、京村路、単名の田谷道の日本の日本の一本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本
A Mark Hand					-						_		

į		
1	۲	

No.	€ "≏	を対して		宗教者の 宗教者の 宗教者の 宗教者の 宗教者の は 教教を の は 教教を の は 教教を の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の の の の の の の の の の の の の	条件を表する。	で	NPおこび保 観名祭徒校 彼との比較 (B)	特定機材の 調達方針	存的数数の 関係力学に する意識型 第(C)	等定数数の 製菓子学に よる指指数 (C)	林河河	数数据接收证	特定機材調液液準	张
5.数急モット H衛星器			138	4 記録なし			ō	0	0		A.C		16	
被轉程回服 9		S	23	4 記載なし	1		ō	0	0		٧ <u>٠</u>	4	4. 協称の単層で教配数数の1台を各出に関し無面は4WDとする。 減する。	面は4WDとする。
7.住民教育单	<u></u>	· •	4 ¥	35 4			0	o	Ó		Ų V		住民教育に用いられる。保護合われいの戦の移動を教験を発展した結婚がないため本的関係によるインプロジェントのフェントのしての上にしても共通では、スロットでは関手を、これの主にの登録する。	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
8 阿易奥斯器		i s	年1000年2	4			0	0	0		A-C	94	40 アケリアのある社に対して経過を行う。 か。	1
9 動力與無器 (BKMM)		म् <u>श्</u>		困と光にや1			0	0	0		γç	50	20/アングのある生になって経済を行う。	
本語等中景位 四 01		Δ.	30 Remove U	.) % 8	•			O	8		ų. V	7	数さの財経行30カントや免疫能力ンターに経過セントンシャの行るのが、シールのでは多った。シールのから、アールのの財産が出する。 1.1 からBXAM(着英語単元産型の下)・毎回パイントーに終むり、適用なこのトントルを経過せる。	年商は含まない。

表3-3-4 削除された機材

機材名	対象施設	事前調査でのプライオリ ティー
ソーラーシステム	無床保健所	С
IUDセット	無床保健所	В
IUDセット	有床保健所	В
ドップラー胎児心音検出器	有床保健所	В
モーターバイク	有床及び無償保健所(ワクチンプログラム用)	C
トラック	有床及び無償保健所(マラリアプログラム用)	A .
ボート	村の助産婦	В
保健婦教材	ポシアンドゥ	С
母親教育用教材	ボシアンドゥ	С
カダール用教材	ポスオバットデサ	С
妊産婦検診カルテ	州保健局	С
緊急分娩教本	州保健局	C
母性保護教育用教本	州保健局	C
母子保健教本	州保健局	C
母親教育用教本	州保健局	C

表3-3-5 主な機材の仕様

機材名	構成/主仕様	使用目的・機材水準の妥当性
歯科診療ユニット	南構() 55W) 2) (55W) 2) (55W) 2) (55W) 2) (55W) 4) (55W) 4) (55W) 2) (55W) 4) (55W) 4) (55W) 4) (55W) 4) (55W) 4) (70	簡易かけいで、原語の中では、 のリクラかは 村のグシート、診察灯、キューのリクラかは 村のグシート、診察灯、キューを を関うした。 の必要がある。 の必要がある。 で、ののでで、 をはいるのででで、 ののででででででででででででででででででででででででででででででで
巡回保健センター挺	1) エンジン ガソリン/2サイク ル/直列4気筒 要領/250cc 2) 馬力/40HP 3) 定員/8名	通常医師、看護婦、運転手等を含む3ないし5名のチームによる保健所の地域保健活動に使用される。使用の主な目的は、海を隔てた保健所と各準保健所、ポシアンドゥとの移動や保健所間の移動に利用されるが必要に応じて患者を保健所から近隣の県立病院等、医療機関への搬送も重要な目的である。40馬力の船外エンジンを2機搭載する。ボディーはグラスファイバー製とし、塗装色は保健省の指定するアイボリーホワイトで「BAKTI HUSADAマーク」入りとする。

機材名	構成/主仕様	使用目的・機材水準の妥当性
トレイル (モーターサイクル)	エンジン形式 4サイクル、単気筒、 セル/キックスタータ 一兼用方式 排気量:約100 cc ガソリンタンク容量 約9.0L タイヤサイズ (前/後):19"x18" 標準付属品:ヘルメット(男女共用タイプ)	特に公共の交通手段の少ない地方の保健所では欠かせないアイテムで、特に由岳地おける保健所の野外活動に使用される。車両が通行できない畔道や林道には必須であり、数ある保健所の地域活動を車両と効率良く使い分けることで、ガソリンの節約にもつながる。排気量については、保健所のモーターサイクルとして多くの実績があり、馬力、燃費も実用的な100ccとする。
ペペック (モーターサイクル)	エンジン形式 2サイクル、単気筒、 セル/キックスタータ 一兼用方式 排気量:約100cc ガソリンタンク容量: 約4.5L タイヤサイズ (前/後):17"x17" 標準付属品:ヘルメット (男女共用タイプ)	特に公共の交通手段の少ない地方の保健所では欠かせないアイテムで、野外活動に使用される。車両が通行できない畔道や林道には必須であり、数ある保健所の地域活動を車両と効率良く使い分けることで、ガソリンの節約にもつながる。Bebekタイプのモーターサイクルはその形状から女性にも容易に運転できるため、助産婦の活動にも非常に有効である。排気量については、保健所のモーターサイクルとして多くの実績があり、馬力、燃費も実用的な100ccとする。
粘核用顕微鏡	1) 双眼タイプ 2) 接眼レンズx10、対物レンズx4、x10、x4 0、x100 (Oil) 3) メカニカルステージ (目盛付き) 4) 防カビ処理 5) ハロゲンランプ	特にPRM、PPMと呼ばれる結核対策プログラムのサテライト保健所に於いて使用され、傘下の各保健所から送られてくる結核の提陽性スライドを最終的に判定する目的に使用される。網菌の有無を確認するため広範囲に渡り、鮮明な視野が要求されるため、メカニカルステージと**Wハロゲンランプを装備する。光源については、ハロゲンランプを基本とするが、停電時の緊急検査の必要性も否めないためミラーと共用タイプとする。補修用部品については、ハロゲンランプ1個とする。
ビデオセット	TVモニター 画面サイズ29"、操査 方式:PAL、テープサ イズ:Beta ビデオデッキ 操査方式:PAL、テー プサイズ:Beta ラック	県衛生局の管理の基に、助産婦学校および 指定された県立病院において、主に助産婦 の再教育に使用される。使用される教育用 ソフトは、UNICF等の援助機関から提供さ れるものと、保健省のPKMや母子保健プロ グラムにて制作されるものがある。

機材名	構成/主仕様	使用目的・機材水準の妥当性
手術台	1) 油圧 (手動) 上下 テーブル方式 2) トレンデンブルグ 3) リバーストレンデ ンブルグ	有床の保健所の手術室に配備され、外傷の 処置を初めとした簡易的な手術に使用され るが、近隣に病院の無いリモート地域で は、盲腸等の外科手術も行っているため、 トレンデンブルグ、リバーストレンデンブ ルグ等の基本的なポジションは必須であ る。手術の内容や使用頻度を考慮して上下 移動のみをマニュアルタイプの油圧式とす る。付属品は仕様概要のとおり必要最低限 とする。
教急車 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	車両仕様 1) 約1600cc 2) 外1600cc 2) 外2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	州の指定する保健所において、他のドナーが実施しているそれぞれのプログラムの開設を表を保健所において、他のドナーが実施しているそれぞ保健所の内で使用され、患者を保健所のの座席を有いる。運転手の他に活動とし、途接色は自己を発生の内では、自己を表して、管轄では、管轄では、管轄では、管轄では、管轄では、管轄では、で、管轄では、で、管轄では、大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大

機材名	構成/主仕様	使用目的・機材水準の妥当性
教育用模型	1) 電動式 構成部品 1) 本体 (骨盤部、 可動部、木製台) 2) 胎児 3) 胎盤 4) 膜 5) 臍带	助産婦に対する再教育を目的とした研修に利用される。各県の衛生部に納入した後、 県衛生部の管理で病院や学校等の研修に使 用される。正常分娩はもとより、異常分娩 の際における緊急の処置や対応についての 指導に利用される。模型には母体の下半身 の一部と胎児、胎盤も含まれており実践さ ながらの研修が可能となる。
動力噴霧器	出力:約18~19kW/2 5~26hp 燃料タンク要領:約 1.4L/ 燃料タンク内圧力: 約0.08bar 薬カタンク内圧力: 約0.08bar 薬カククトル 約0.3~0.4bar 車両仕様 1)か1600cc 2)燃料タンク/約60リットル 3)変速数材プロジェクタ 2)折り畳み式スクリットル 3)が置スクリー 4)拡声器	殺虫剤を広域に噴霧するもので、小型エンジンを搭載したもの。 地域における保健衛生教育を目的とし、村落に出張して地域住民に対する広報活動を行うための車両。駆動方式は2輪駆動とし、塗装色は白で保健省の指定する「BAKTI HUSADAマーク」入りとする。
巡回指導用車	6) 小型発電機 車両仕様 1) ガソリンエンジン /約1600cc 2) 燃料タンク/約60 リットル 3) 変速装置/4~5速	州衛生局の職員による県保健局や保健所の 地域保健活動を支援する目的に使用される 重要な車両である。仕様については、広報 活動用の拡声器が標準的な装備である。駆 動方式は4輪駆動とし、塗装色は保健省の指 定するアイボリーホワイトで「BAKTI HUSADAマーク」入りとする。

3-4 プロジェクトの実施体制

3-4-1 組織

本計画を実施を担当する各組織を次に述べる。これらの組織の関係は図3-4-1のとおりでる。

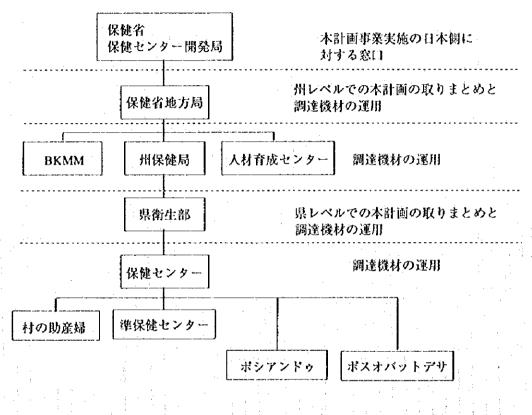


図3-4-1 各組織の関係

① 保健省地域保健総局保健センター開発局

ここでは全国における保健センターの管理と全体計画の取りまとめを行っている。本計画においては日本側のカウンターパートとしてすべての業務の取りまとめを行う。標準機材の要請に関しての取りまとめはここで行うことが出来るが、新標準機材およびパイロットプロジェクト機材に関しては関係プログラの担当部局に承認を得る必要がある。保健省全体の組織図を図3-4-2に示す

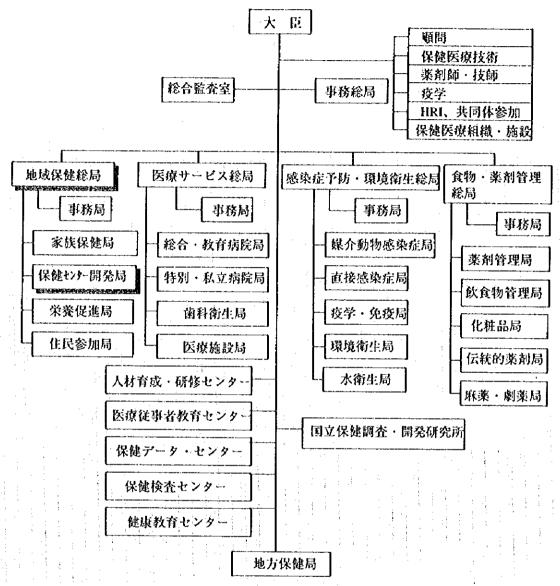


図3-4-2 保健省組織図

② 関係プログラム

関係プログラムとは保健センターにて行っている18のプログラム(母子保健、感染症対策、栄養改善、環境保健衛生、住民教育、患者診断、家族計画、菌科衛生、学校保健、検査、精神衛生、保健婦活動、目の衛生と盲目予防、スポーツ保健、伝統医療、職業衛生、老人保健、情報管理)のことで、これらのプログラムは保健省にてその方針と予算措置を行い、州において計画作成(計画、モニタリング、評価、訓練、機材の調達、その他支援活動等)を行っている。これらのプログラムは保健センターにおいて次の6つに分類されその活動が実施されている。

①母子保健、②感染症対策、③栄養改善、④環境保健衛生、⑤住民教育、⑥PPKM(患者診断、家族計画、歯科衛生、学校保健、検査、精神衛生、保健婦活動、目の衛生と盲目予防、スポーツ保健、伝統医療、職業衛生、老人保健、情報管理を統合したもの)

本計画において直接関係するプログラムは母子保健、感染症対策、住民教育およびPPKMである。

③ 保健省地方局

保健省地方局は州レベルでの本計画のカウンターパートであり、各県の要請を取りまとめるとともに、必要な調整作業を行っている。この組織は州によりAタイプとBタイプに分かれている。これらの州保健局の組織を図3-4-3(Aタイプ)および図3-4-4(Bタイプ)に示す。

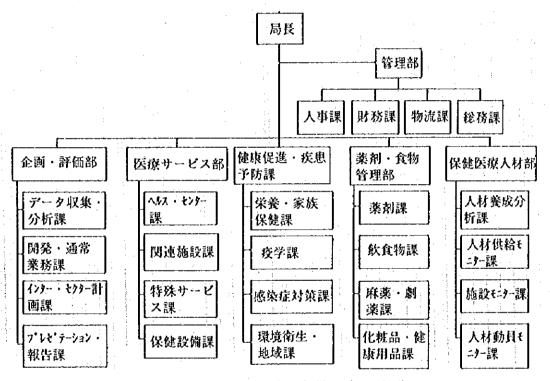


図3-4-3 州保健局組織図(Aタイプ)

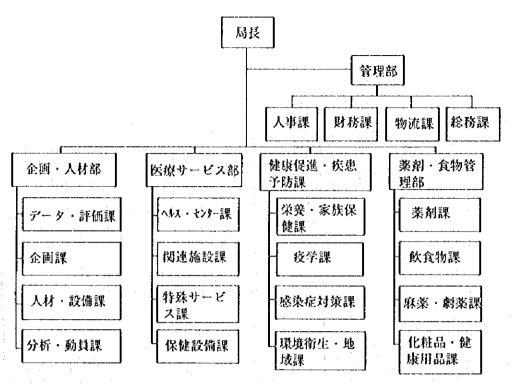
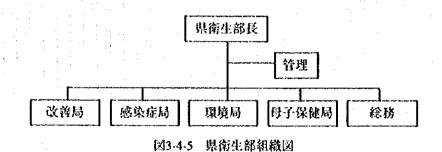


図3-4-4 州保健局組織図 (Bタイプ)

州保健省の組織はその規模によりAとBタイプにわけられている。スラウエシ地域においては北および南スラウエシ州がAタイプで、中央および南東スラウエシ州がBタイプである。本計画の担当部署はAおよびBタイプそれぞれにおいて企画評価部および企画人材部である。しかし、直接保健センターを管理しているのは医療サービス部であり、必要な調整はこの局にて行われる。

④ 県衛生部

県衛生部は本計画の多くの機材の要請元であるとともに各機材を各保健センターへ輸送する責任も 持つ。県では県内の保健センターの状況を全て把握している。県衛生部の組織は図3.4.5のとおりであ る。



-66-

実際に供与された機材を使用するのは保健センター以下の各施設である。これらの施設は新しく作られるものではなく、すでに存在しその活動を行っている。本計画はその活動に不足している機材を供与する計画するものである。したがってこれらの機材を使用するために必要な組織および人員はすでに存在している。新標準機材およびパイロットプロジェクト機材については運用方法および臨床的なトレーニングが必要である。トレーニングについては実施の方向で計画されており、本計画機材の選定もこのトレーニング計画に連動して計画した。

3-4-2 予算

保健センターの予算構成は表3-4-1のとおりINPRESS(大統領特別予算)、APBN(中央政府予算)、APBD-I (州予算)、APBD-II (県予算)、保健センター独自の予算(自己収入で診療報酬の25%)、BLN (外国援助) およびNGO援助等から成り立っている。

表3-4-1 保健センター予算の種類

種類	7.	構成比率の例
INPRESS	人統領特別指定予算	55%~
APBN	中央政府	35%~:
APBD-I	州	5~7%
APBD-II	県	2~3%
保健所独自の予算	保健所の自己収入で診療報酬の25%	
BLN	外回援助	_
NGO	援助	

(出典:保健省よりの聞き取り)

INPRESS予算は主として、施設の新築、改築、保守および薬品の購入に使われる他、額は少ないが 機材や車両等の購入や維持管理にも使用可能である。APBN予算は、地域保健活動に必要な予算であり INPRESSと合わせ、この2つの予算で保健センターの全予算のほとんどを構成している。

各県における保健予算 (1994年) を例示すれば表3-4-2 (A) (B) (C) のとおりである。

K342 (A) 対認主ハナン中語 安無少姓

																单位(8,5)
	APBN				INPRES		APBDI		APBDII	:			外国援助		63F	
	海水炎 三		其外保護						開発予算		英字华班					
	数	X.22	14.	7.48	予算	无和	はな	光線	予算	光衛	子章	灭狐	李江	3.60	子位	汉義
(1) 事業別予算			:	-			21									
1.000	87.639.500	005'659'28					000,608.9	6.809.000							94,448,500	94,428,500
2.MCH	20,109,500				A COMPANY OF THE PARTY OF THE P		:						1,000,000	1,000,000	<u> </u>	
3.朱委	469,000	469,000			160,000,000	160,000,000			 					l		
4.极位	21,525,000	21.525,000			38,351,000	38,351,000					-				59,876,000	
5.保育七十百名	209,630,000	209,630,000											-		209,630,000	
6.保価格益					750,178,000	750,178,000									762,933,000	
7.PSM	8,224,000	8,224,000													8,724,000	8,224,000
8. 垃圾仅就促进	8,950,000	8,950,000													8,950,000	
45	356,547,000	356,547,000			948,529,000	948,529,000				-					1,325,640,000	1,325,640,000
že.	26.80				71,50	0.50										
				•												
-																
(2) 機関別子は				:												
1. 职務生器		13									266,210,000	266,210,000				
2.州政生部			7.520,000	7,520,000								1 :				
3.始於	90,000,000	90,000,000									93,356,475	93,356,475			<u> </u>	
传令	000'000'06	90,000,000	7.520,000 7,520,000	7,520,000	a post som a man of their		:				359.266.475	359.266.475			456,786,475	456,786,475
*	19.70	:	\$:											

(Minahasa % Health Profile 1994)

第24年(8) 医路生ゲナ・マルジェ政・政権を対

		:			ì	:	. 1				-							# (V. (N.D.)	
	NEAY		,		INPRES		APBDI			 -	APBDII			*	外国推動	*	その他	৫활	,
	五分子女		遊客予算				其子炒四		超大學院	25	區免予第	摂	通常少算			-			
	子實 汉政		予 策 実績		子覧 漢	实验	予算 实验		予算 突線	2	予算 次	子養子	子類 汉統	大林	文 次数	水	次級	解外	奖権
以小荔样等 (1)		(%)			-	(%)		(%)				(%)		(%)	-	(%)	(B)		(%)
1. 数100公律向上	180,877,00	5X.99	-		-													1x0x77.00	55,67
- E20-CE-CE	14.249.00	\$			480.00	100.00	472.00	0.00			2,000.00	00:001			2,780.00. 53	53.59		00.1%9.01	48.45
1 Care 1-10				-	226.119.00	28.01												226,119,00	
900	5,744,00	3			-		10,955.00	39,95			3,200,00	300.00						19,899.00	-
5. 地域水源域化	674.00	22.22					270.00	100:00	:	2	1,000,00	000						1.944,00	22.63
Yaw.	00.699	8X.59														-		649,00	
7.MCH采版計画							2,035.00	100.00	·		2,500.00	100.00				_		4.535.00	100:00
X.気質の表ステップ 当業											00:000:01	100.00 15,000.00	2,000.00	93.33				25,000.00	00'96
9. Lakipadadaffilit.	55,000.00	86.86			-		20,000.00	100.00					1,207,83	100:00				106,207.83	66.66
10.Kunnefilik M. P.	1	100.00																44,400.00	100:00
11. Lakipadada#i	<u>L</u>			:					. —-				,		;	29.350.00	0.00 100.00	29,350.00	100.00
12 Kingstoff									-		1							30,450,00	100:00
誌	301,593,000	69.79			226,599.00	28.17	63,732.00	188.91			18,700.00	94.65	16.207.x3	93.83	2,780.00 5:	53.59 59,800.00	00:001 100:00	0 689,411,X3	91.95
*	43.74				32.x6		9.24			1	2.71		2.35		0.00		X.67	100:00	
																		-	
(2) 安国安·大利							- - 									anem		:	
1. 存效生化			164,015.00	175,488,17		-	±					-						164,015.00	175,488,17
5.宏慈四條美			19.21	9,840.53												-		19,207.00	9,840.53
3.生现化药	202,193.00	111,086.20			558,126.00	116,538,50	13,732.00	6,670,00		1.128,225.90	8,700.00	2,700.00 ₁ s	8,700.00 7,700.00 59,784.26 22,968,50	- 1	2,780.00: 1,490.00	00.0		845,315.36	845,315,36; 1,394,679,11
4. ak madadani Pr	55,000.00	\$4,998.46					20,000,00	50,000.00	<u></u>				1,207,83	1,207.83		29.33	29,350,00 29,350,00	00 135,557,36	135,556,29
S Kustadi K		44,400.00			1				<u>.</u>							30 4	30,450.00 30,450.00	74,850.00	74,850.00
公安松安尼												1	15,000.00 14,000.00	00.000,1				15,000,00	14,000.00
松	301.593.00	210,484.66	210,484,66 183,222,00	185,328,70	558.126.00	116,538,50	63,732.00	56,670.00			*,700.00	7,700.00	x,700.00 7,700.00 75,992.19 38,176.33		2,780.00 1,490.00		59,800,001 59,800,00	01.253.945.19	1,004,414,12
82	24.8		14.61		3		5.08					 			0.22				
																(1)	(Tana Torais (2.)	Health Profile 1994)	

が342 (C) 中部出下リトリ県 収割が対

				:												#107 (Rp.)	₽.)
	APBN				INPRES	S	APBDI		APBDII				细杂团分	eb.		434	
	百名少姓		拉化处理						网络予算		英华英原	:					
	予算	汉政	予算	艾鄉	F.T.	文件	が存	汉和	予算	72.42		英能	拉	**************************************	ji S	終	
草壳超菜重(1)				(%)		(%)		(%)		(%)					ļ	(%)	
 	53,308,500	39,981,375			:		2,540,000	81							35.	55.848.500	74.30
2.安都の上国名	59,345,000	58,870,240		 -											.65	59,345,000	92.20
3.保健七/-開発住	22,602,500	000:694			1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -		4,975,000	81	2,500,000	8					30%	30,075,500	100.001
4.MCH	3,331,250	3,331,250					8,616,000	81							====================================	1,947,250	100.00
5.朱骏	5,559,000	\$.559,000			:			,							25	5.559,000	100.00
6. k k	19,548,000	19,548,000			9.292.000	001								-·	क्र	28,840,000	100.00
2.拖取			-		77%,76%,000	001	,								, XIT	000,892,872	100.00
等 外·×			\$ \$				7.557.500	100				:				7.557.500	100.00
ㅎㅎ	163,694,250	163,694,250 149,892,365		:	788,060,000	001	23,708,500	100	2.500.000	001					5.776	977,962,750	8, 8,4

(Tolitoh!! Health Profile 1994)

entropies de la companya de la comp

保健省では1992年以来、保健行政の地方分権化に務めており、これに伴い、県政府に権限、責任が 大幅に委譲されつつある。1994年以降予算計画の作成に当たっては、県衛生部が保健医療行政に必要 な予算原案を作成することになった。また、従来の縦割り行政の弊害を防ぐため、従来プログラム別 に決定されていた事業通常予算を地域保健開発予算として一元化し、県衛生部にその配分に関する裁 量権を付与した。県は6月までに予算計画を作成して州保健省に提出し、州保健省は9月頃中央保健省 と予算折衝を行うことになる。これと併行して、県衛生部からBupati、州知事、BAPEDA、BAPPENAS のルートでも予算要求が並行して進められる。

これに基づいて予算計画の見直しが行われ、1月頃に保健省とBAPPENASが協議して予算原案を作成する。したがって、本計画の事業実施に必要な予算は1996年6月までに県が予算申請を行う必要がある。本案件は各県の保健局までは日本国政府の負担でで機材の輸送を行う。これ以降の各保健局からから保健センターまでの輸送はインドネシア国政府の負担であるので、この輸送費を確保するよう十分な予算措置を講じる必要がある。維持管理費についてはINPRESSおよびAPBN予算により行われる。しかしその予算総額は保健医療活動を行うには必ずしも十分ではなく、経常予算不足のため、故障して修理がおこなわれないまま放置されているものもかなり見受けられたため、本計画においては十分維持管理体制の確保と十分な予算の確保が行われる。保健センター関連予算の概要は表3-4-3のとおりである。

表3-4-3 INPRESSおよびAPBN保健センター関連予算の概要

M	1993/94	1994/95	1995/96
(INPRESS予算)			
北スラウエシ州	4,620,713	4,683,167	2,691,921
中央スラウエシ州	7,738,792	7,274,012	5,750,688
南スラウエシ州	5,392,123	3,603,863	2,264,699
南東スラウエシ州	12,298,609	9,520,927	4,994,386
(APBN子算)			
北スラウエシ州	960,390	985,469	292,434
中央スラウエシ州	681,485	900,937	279,783
南スラウエシ州	655,608	678,040	271,982
南東スラウエシ州	1,421,511	3,570,307	304,688

(出典:事前調査報告費より)

以上の様に運営経費のほとのどが中央からのINPRESSおよびAPBNから支出されている。この内、維持管理経費については州により予算、金額が異なるが、例えば中央スラウエシ州のドンガラ県の場合には表3-4-4のとおりである。

表3-4-4 中央スラウエシ州ドンガラ県の維持管理経費について (Rp.)

	APBN			
施設	施設内活動費	施設外活動費	INPRESS	計
無床保健所	250,000	2,160,000	750,000	3,160,000
有床保健所	1,100,000	2,100,000	1,400,000	4,600,000
準保健所	50,000	280,000	300,000	630,000
車両費	750,000/台	0	1350000/台	2,100,000
合計	2,150,000	4,540,000	3,800,000	10,490,000

(出典:保健省からの聞き取り)

保健センターの規模により各々金額が異なり、最も多い有床保健センターでも年間 (1994/95) 経費 科目の合計がRp.6,700,000 (車両1台分を含む) に過ぎない。このほかに州および県の予算があるが、 非常に少なく全予算の5~10%である。次にその詳細を述べる。

APBN (中央からの予算)

①薬品

人口あたりRp.475/人の計算での金額に相当する薬品が県の要請に従い支給される。

②運計経費

有床保健センター(Rp.400,000/年所)、無床保健センター(Rp.250,000/年/所)を基本方針とした、年間運営経費の要請を行うことにより、運営経費として措置される。内容としては医療機材、建物、維持管理経費の項目を要求することができる。 実際は要請金額の70%から80%程度の金額が措置されている。

APBD-I (州からの予算)

主に建物に使用されている。

APBD-II (県からの予算)

診療報酬のうち25%は保健センター独自での使用がゆるされており運営経費(電気代、不足した消耗品、機材、維持管理等)に使用される。残りの75%は県の収入となるが、この内70%~80%は要請により運営経費として措置されている。この部分がAPBI-IIである。この予算の用途は保健センター独自の使用分と同様に運営経費(消耗品、機材、維持管理費等)に使用される。この予算が今回の供与機材に対する維持管理経費の主な資源となる。その金額は患者数により異なる。

自己資金

自己資金とは診療報酬の内、25%を保健センターの自由裁量で使用可能になっている措置である。 その額は(患者1人あたりの診療費×1日あたりの患者×25日×25%)で計算される。 (APBN-IIと自己使用分の計算例)

診療報報酬Rp.500/回、患者数80人/日の保健センターの場合

·自己使用分(合計診療報酬×25%)

 $Rp.500 \times 80 \text{ Å} \times 25 \text{ H} = Rp.1,000,000 \times 25\% = Rp.250,000 \text{ ($12,500$]]}) \text{ /}\text{H}$

· APBD-II(合計診療報酬-自己使用分)×70%

 $Rp.750,000 \times 70\% = Rp.525,000 ($126,000 \]) /$

第四章 事業計画

第4章 事業計画

4-1 施工方針

本計画は、日本政府の無償資金協力の枠組みにしたがって実施される。本計画が日本国政府および インドネシア国政府において承認され、交換公文(E/N)締結後、正式に実施される。

その後インドネシア国政府により、日本国法人のコンサルタントが選定され、計画の内容の実施設計業務に入る。実施設計図書完成後、入札により決定した日本国法人の機材調達業者によって機材の調達・引き渡しが実施されることとなる。

また、本計画実施における基本事項および留意事項は以下のとおりである。本調査において一般の機材供与計画と異なり機材の仕分け梱包と各県までの輸送が全体の業務において大きな比重を占めていることがわかった。したがって、この業務については特に詳細に検討した。

4-2 施工計画

4-2-1 実施体制

1) 実施機関と組織体制

事業の計画は大臣官房計画局が担当部局で、事業の実施は地域保健総局が担当部局となる。実施にか かる実際業務は地域保健総局の保健センター局が担当する。

プロジェクトの実施機関

中央実行委員会の支援のもと、地域保健総局が、調達、配布、記録・報告、機材使用に関する、モニタリング、指導監督、フォローアップの任にあたる。州実行委員会と県実行委員会が地域保健総局 長の任務を補佐する。

本事業の計画と実施にかかる組織構成についての保健省の説明は下記のとおりである。

<計画準備段階>

県計画委員会 州計画委員会 中央計画委員会 方針策定会議 県衛生局長 州保健省長官 保健省次官 計画局長 委員長 エスロンーⅡ 関連部局 関連部局 委員 エスロンーし (総局長) (局長)

(任務:計画準備)

<実施段階>

事業推進会議

中央実行委員会

州実行委員会

県実行委員会

委員長

地域保健総局長

保健センター局長

州保健省長官

県衛生局長

委員

エスロンーⅡ

関連部局

関連部局

(任務:モニタリング、指導監督、フォローアップ)

保健省とプロジェクト実施機関の権限および任務は、下記のとおりである。

- ①機材計画策定の指導
- ②地方政府に対する機材配布きかかる予算の申請
- ③配布経費に関する中央政府負担分の追加予算の計画と承認
- ④受領した機材のモニタリング
- ⑤配布業務の指導監督
- ⑥機材使用の指導

2) コンサルタント

日本国政府およびインドネシア国政府による交換公文 (E/N) 締結後、直ちに日本国のコンサルタントは、わが国の無償資金協力の手続きに従い、インドネシア国保健省とコンサルタント契約を締結する。この契約は、日本国政府による認証を得て発効するが、これに基づきコンサルタントは以下の業務を実施する。

①詳細設計段階

:詳細設計仕様書および機材配布計画(配布対象施設と機材配布数量の

詳細設計)その他の技術資料の作成

②入札段階

:機材調達業者の選定および調達契約に関する業務協力

③調達·据付段階。

:機材調達業務および梱包、輸送、引き渡しにかかる作業の管理

なおコンサルタントは業務主任、機材計画I、II、輸送計画、および積算の合計5名で業務を実施する。それぞれの業務分野は次のとおりである。輸送計画については今回輸送が施工管理上特に大きな 比重をしめることが明らかになったため特に担当者を設定した。

業務主任

詳細設計から竣工までのすべての業務の責任者として、日本国政府ならびにインド ネシア国政府との協議を管理する。

機材計画1

詳細設計時現地において保健省側および各メーカ側との機材仕様の確認および積算 資料の収集を行う。その後詳細設計仕様書の作成等日本国政府ならびにインドネシ ア国政府へ提出する必要書類の作成を行う。また引き渡し時の検査も担当する。 機材計画Ⅱ

機材計画の補佐として詳細設計時現地において保健省側および各メーカ側との機材 仕様の確認および採取積算資料の収集を行う。その後詳細設計仕様書の作成等日本 国政府ならびにインドネシア国政府へ提出する必要書類の作成を行う。また引き渡 し時の検査も担当する。

輸送計画

業務主任の補佐としての役割の他、輸送計画の作成を担当するとともに機材の仕分け、県別の梱包、輸送、各県での引き渡し検査全般についての管理を行う。また引き渡し時の検査も担当する。

積算

日本にて詳細設計により収集された積算資料による積算の見直しと関連資料の作成を行う。

3) 機材調達業者

機材調達業者は入札によって選定され、インドネシア国保健省との契約を締結する。この契約も日本国政府による認証を得て発効し、当該業者はその契約に基づき、必要な機材の調達を行い、その後機材の仕分け、県別の梱包、海上および陸上輸送、各県での引き渡し検査を行う。その後機材引き渡し後1年間の保証期間内に発生した機材の製造上のトラブルの管理を行う。

4-2-2 施工上の留意事項

①インドネシア国側

本計画においてインドネシア国側で負担する費用は、各県衛生部から保健センターまでの輸送費である。この費用については機材の各県衛生部への到着を1997年3月と想定しているため1997年4月から各保健センターへの輸送は開始される。したがってインドネシア国側においては1996/97年における予算申請が必要となる。

②日本側

機材を輸送する際数量が多くその輸送先が多岐に渡るため輸送間違いが生じないよう十分な注意を 払う必要がある。また、スラウエシ地域は前に述べたとおり雨期の期間があるため、この時期の輸送 に関しては十分な余裕を持ったスケジュールを立てる必要がある。

4-2-3 施工監理計画

日本国政府無償資金協力の手続きに従い、日本法人コンサルタント会社は、インドネシア国政府側本計画実施機関とコンサルタント契約を締結し、本計画の詳細設計および施工監理を行う。施工監理の目的は、機材調達が設計図書通りに実施されているか否かを確認し、機材調達契約内容の適正な履

行を確保するために公正な立場に立って、施工期間の指導・助言・調整を行い品質向上を図ることにあり、次の業務から成り立っている。

① 入札および契約に関する協力

機材調達および輸送に係る日本の機材調達業者選定のための入札に必要な入札図書等を作成し、入 札公示、入札図書の配布、応札書類の受理、入札資格審査、入札結果評価等の入札業務を行うと共 に、インドネシア国側本計画実施機関と機材調達業者との間の機材調達にかかる助言を行う。

② 機材調達業者に対する指導

機材の検討を行い、機材調達業者に対する指導、助言、調整を行う。

③ 製作図および書類の検査および承認

機材調達業者から提出される製作図および書類の検査、指導を行い承認を与える。

① 機材の確認および承認

機材調達業者が調達しようとする機材と契約図書との整合性を確認し、その採用に対する承認を与える。

⑤ 工場検査

必要に応じ、機材の製造工場における検査に立ち会い、品質および性能の確保にあたる。

⑥ 出荷前検査

必要に応じ、各県に出荷される前の機材のチェックと梱包が国内輸送の衝撃、湿度および高温等に 耐えうる梱包であるかを検査する。

⑦二計画進進捗状況の報告

機材の調達状況、輸送状況を両国関係者に報告する。

⑧ 引き渡し検査

各県において機材の引き渡しに立ち会い、契約図書の内容に合致していることを確認し、検査完了 書をインドネシア国政府に提出する。

コンサルタントは計画の進捗に応じ、必要となる技術者を現場に配置し必要な検査、指導および調

整にあたらせるとともに、日本国側にも担当者を配置し現地との連絡業務およびパックアップにあたる体制を確立する。また、日本国政府関係機関に対し本計画の進捗状況、支払い手続き、引き渡し等に関する必要諸事項の報告を行う。なお施工監理体制はスポット監理とし、施工監督者としては業務主任、機材計画I、IIおよび輸送計画の4名を現地へ派遣する。

4.2.4 資機材調達計画

本計画に使用される機材の調達にあたり、留意する事項は以下のとおりである。

① 現地調達

今回要請されている機材は輸入品を含み全てインドネシア国内で調達可能であり、その品質についても保健センター等の各施設を対象にする限りでは問題のない品質である。また保守管理についても問題なく、一部の業者ではスラウエシ地域に代理店やサービス網を有しているところもある。以上の検討の結果本計画では全機材を現地調達する方向で計画する。

② 第3国調達

今回要請されている機材についてインドネシア国内で最も普及している銘柄を調べてみると第3国 (日本またはインドネシア以外の国で製造されたもの)から輸入したものものが含まれている。この うち一部の機材、特に鉗子類については寸法や形状が異なり日本では使用されていないものが含まれ ている。これらの機材についてはインドネシア国内に代理店が確立されており保守管理も問題ない。 以上の検討により本計画では機材により第3国品の採用を検討し(調達に関しては現地調達)、第3国 品を採用する機材に関してはその承認を日本国政府より得るものとする。

4-2-5 輸送計画

1) 方針

今回の機材輸送は約106,000点(約6,500m3)の機材を各州4カ所の保健省地方周および開保健局(同じあるいは近い場所にある)および38カ所の県衛生部まで輸送することである。この輸送計画に対する方針を以下のとおり作成した。

- ①県衛生部および保健センター 毎に機材リストを作成、梱包については、機材内容により、県又は H.C.毎に行うことを検討する。
- ②最も金額的に安価でかつ時間的に早い方法で輸送する。
- ③各機材メーカとの連絡を密に行える体制を築く(欠品、納入時クレーム等の対応のため)

2) 翰送方法

上記の方針を基に輸送計画として次の方法を検討した。

- ①ジャカルタにて県・州別の仕分けと梱包→ (海上輸送) →各州・県に配布する方法
- ②ジャカルタにて県別の仕分けと梱包→ (陸送) →スラバヤ→ (海上輸送) →各州・県
- ③スラバヤにて州・県別の仕分けと梱包→ (海上輸送) →各州・県
- ④ウジュンバンダンにて州・県別の仕分けと梱包→ (海上輸送) →各州・県

以上の方法について検討の結果①の方法が最も確実、安価で効率的であることが確認できたため本 計画はこの輸送方法により計画する。②~④の方法の不採用の理由は次のとおりである。

- ②調査の結果ジャカルタからスラバヤまでの陸送の期間(約1カ月)がかかる。またこの陸送費用が大きなものになるため。(輸送方針②に反する)
- ③各メーカとの連絡が密に行えないため。(輸送方針③に反する)
- ④各メーカとの連絡が密に行えないため。(輸送方針③に反する)また調査の結果ウジュンパンダン での作業用倉庫の確保や作業員の質に問題があることが予想されるため。(輸送方針①に反する)

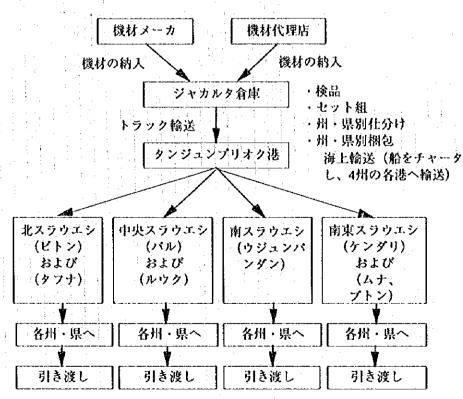


図4-2-1 機材の輸送計画

(1) 州・県別仕分けおよび梱包作業

全機材を4カ所の州保健局および39カ所の県衛生部別に仕分けし、梱包を行う。全機材の梱包容量は 機材の数量から約6,500m3となる見通しである。納品された機材は検品(員数および外観検査)の上、 州・県別に仕分けされる。国内輸送用の梱包を組む作業期間として約3カ月が必要である。数量が多く 一度に製造出来ないものも多いため、機材は一括ではなく、何回かに分けて納品される可能性が高い。したがって倉庫は約3カ月間確保する必要がある。またこの検品、仕分けおよび梱包作業には現地 作業員の他/日本人スーパバイザーによる監督が必須である。(総括1名、検収仕分け際梱包管理担当2 名)これは納品の際欠品や納品間違いが発生が予想されることと、全機材の約4割にあたる機材がそれ ぞれ10数点から数10点の構成品からなるセットものであり、このセット組作業を行う必要がある。し たがってこの対応と作業をスムーズに行うことが確実に機材を配布するための一つの重要なポイント となる。

(2) 海上翰送

ジャカルタ倉庫にて州・県別梱包を行った後、ジャカルタの港であるタンジュンプリオク港まで輸送し、船積み後スラウエシ島へ海上輸送を行う。船は4,500トンクラスの貨物船1隻をチャータし、この1隻で4州の4カ所の港を回り、州別に機材を輸送する。また、離島(サンギータラウド、ムナ、プトン)および僻地(バンガイ)の各県に関しては小型船(3隻チャーター)により直接ジャカルタから海上輸送を行う。これはこれらの地域に各州の主要港から再輸送するよるも直接輸送するほうが、費用・時間ともに安くかつ短くなることが確認できたためである。

4,500トンの船の荷降ろし港:

北スラウエシ州

ヒトン渉

中央スラウエシ州

ハル渉

南スラウエシ州

ウジュンパンダン港

南東スラウエシ州

ケンダリ港

小型船の荷降ろし港:

北スラウエシ州 (サンギータラウド県)

タフナ港

中央スラウエシ州 (バンガイ県)

ルウ港

南東スラウエシ州 (プトンおよびムナ県)

プトン及ぶムナ港

(3) 陸上輸送

上記の各港にて機材を一度港の倉庫に入れ梱包の整理を行った上で、各州・県あて発送する。多く

の場所は6トントラックでの輸送が可能である。(コンテナは道路の道幅や舗装状況を考えると使用で きない)

南スラウエシのセラヤール県についてはスラウエシ本島から離れた島であるため、再度海上輸送が必要となる。セラヤール県へは客船が運行しており、この船を利用して輸送を行うことになる。しかし貨物用の設備は一切無く人力で積み降ろしを行うため、これらの県に関しては梱包を小さめにしておく必要がある。

(4) 引き渡し

機材が各州・県に到着した後は開梱のうえ数量チェックを行い引き渡を行う。また組立の必要な機材については組立・調整を行う。

以上述べたとおりこの各州・県までの機材配布は本計画の中でも大きな比重を占める作業となる。 期間的には業者契約から各県へ機材を配布するまで合計約8カ月を必要とする。

4-2-6 実施工程

本計画の実施に係る交換公文が日本・インドネシア両国間で締結された場合、以後の実施工程は、 次に示す、①詳細設計業務、②入札および、③機材調達の3段階に分けられる。

① 詳細設計業務

インドネシア国本計画実施機関と日本法人コンサルタントとの間で、コンサルタント契約が締結された後、契約書の日本政府による認証を経て、コンサルタントは詳細設計を開始する。詳細設計では詳細設計仕様書、入札要領書等入札設計図書一式が作成される。この間インドネシア国側と機材内容に関する協議を行い、最終的に入札設計図書一式の承認をインドネシア国側から得るものとする。詳細設計業務の所要期間は、約2カ月と予想される。

② 入札業務

機材調達請負会社は入札により決定される。入札は入札公示、入札図書配布、入札、入札資格審 査、入札結果評価、機材調達請負会社指名、インドネシア国の経済調整機関であるEKWASBANによる 承認、機材調達契約の順に行われ、この間約3カ月を要する。

③ 機材調達・輸送・引き渡し

機材調達契約締結後、契約書の日本国政府による認証を経て機材発注を開始する。本計画内容を考慮し、不可抗力な事態が起こらないという前提のもとに工期を試算した結果、工期は約8カ月と予定される。

交換公文締結以後、引き渡しに至る計画の実施工程は図4-2-2に示すとおりである。

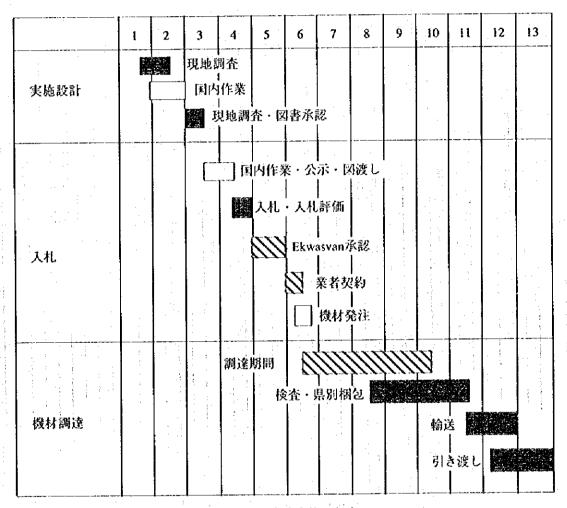


図4-2-2 事業実施工程表

4-3 概算事業費

4-3-1 事業負担区分

本計画は、日本国無償資金協力の枠組みに従い、両国の協力により実施される。両国の分担業務内 容は次のとおりである。

1) 日本政府側負担事業および業務

①機材

- 基本設計調査報告書に日本国側事業として記載された機材の調達

②関連手続業務等

・ジャカルタから名県保健局まで輸送される機材の梱包、損害保険料負担、輸送作業に係る一切

2) インドネシア国側負担事業および業務

①手続業務·費用負担等

- ・銀行取決めおよび支払い授権書発行に伴う費用
- ・輸入される機材の通関手続きにかかわる迅速な措置
- ・内陸輸送にかかる迅速な措置
- ・認証された契約に基づき、役務を提供する日本人に対し、その業務遂行のためのインドネシア 国入国および同国における滞在に必要な便宜の供与
- ・必要な公的手続およびその費用
- ・本計画による機材を適切かつ効果的に運営するための維持管理費
- ・その他本計画で必要な費用で、日本国政府無償資金協力の範囲外の費用

4-3-2 概算事業費

本計画を日本の無償資金協力により実施する場合に必要となる事業費総額は、約12.09億円となり、 先に述べた日本とインドネシア国との事業負担区分に基づく双方の経費内訳は、下記に示す積算条件 によれば、次のとおりと見積もられる。

① 日本側負担経費

事業費区分	合計(百万円)
機材製	1,164.00
設計・管理費	45.00
合計	1,209.00

② インドネシア国側負担経費 各県衛生部より保健センターまでの輸送費 (その県別の詳細を表4.3-1に示す)

22,890万ルピア (約10.11百万円)

(3) 積算条件

積算条件を次のとおりに設定する。

①積算時点

:1996年2月

②為替交換率

: 1米ドル=101.00円、1円=22.63インドネシアルビア

③工事期間

:12.5为月

4 発注方式

:一括発注

⑤その他

:日本国政府の無償資金協力の枠組みに従い、機材に対する輸入関税、日本法人

にかかる事業税、付加価値税等インドネシア国における国内税が免除され

る。あるいはインドネシア国により支払われることを前提とする。

表4-3-1 各県より保健センターまでの輸送費

No.	- 県/州	輸送費(ルピア)
	(北スラウエシ)	
1	Kod. Manado	8,700,000
2	Kod. Gorontalo	2,700,000
3	Kab. Sangihe Talalid	13,800,000
4	Kab. Minahasa	6,600,000
5	Kab, Bolaang Mongondow	2,700,000
6	Kab. Gorontalo	5,400,000
7	Kod. Bitung	900,000
	Province/District	4,800,000
	合計	44,400,000
	(中央スラウエシ)	
	Kab. Buol Toli-Toli	10,800,000
2	Kab. Donggala	17,100,000
3	Kab. Poso	20,700,000
4	Kab. Banggai	11,100,000
5	Palu	300,000
	Province/District	4,500,000
***-	合計	63,600,000
	(南スラウエシ)	
	Kod. Ujung Pandang	14,700,000
	Kod. Pare-Pare	1,200,000
3	Kab. Mamuju	6,000,000
	Kab. Luwu	7,500,000
5	Kab. Majene	1,800,000
6	Kab. Polewau Mamasa	3,300,000
7	Kab. Tana Toraja	1,800,000
8	Kab. Pinrang	3,300,000
	Kab. Enrekang	3,300,000
	Kab. Sindereng Rappang	3,000,000)
11	Kab. Wajo	4,200,000
	Kab. Soppeng	2,700,000
	Kab. Barru	1,500,000
	Kab. Pangkajenekep	11,400,000
15	Kab. Bone	3,600,000
	Kab, Maros	1,200,000
17	Kab. Gowa	3,900,000
	Kab. Sinjai	3,000,000
	Kab. Bulukumba	5,400,000
	Kab. Bantaeng	1,200,000
	Kab. Jeneponto	2,700,000
22	Kab. Takalar	2,400,000
	Kab. Selayar	1,800,000
	Province/District	4,800,000
	合訂	92,700,000
	(南東スラウエシ)	
	Kab. Kolaka	3,900,000
2	Kab. Kendari	6,900,000
	Kab. Muna	3,900,000
4	Kab. Buton	9,300,000
	Province/District	4,800,000
	合計	28,200,000
L	総合訂	228,900,000

4-3-3 維持管理計画

1) 現在の維持管理体制

保健省によれば、現在各保健センターにおける機材の維持管理は図4-3-1の方法で実施されることに なっている。今回の対象機材の大半は既に多用されている基本的な機材の補充と更新であるために維 持管理上の問題が生じる可能性は少ないと思われる。ただし、新規導入機材やパイロットプロジェク ト機材については、維持管理に関する配慮が必要なものが含まれる。適切な維持管理を確実にするた めに下記のような配慮を行う。

サンドタイマー、血圧計など必要な機材にインドネシア語の説明書を付帯する。維持管理の手当が 必要な身長体重計については県の予算化を助けるための概算資料を提供する。

保健省及びパペナスによるカウンターバジェットが必要な機材については、これを供与の条件とし ドラフト説明で合意した。

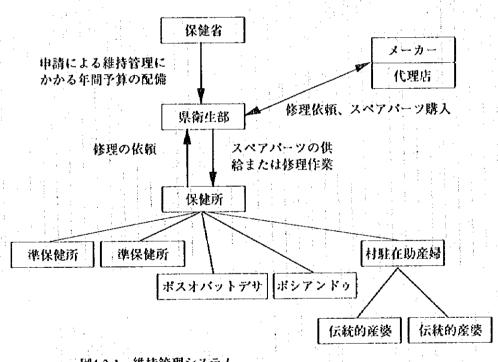


図4-3-1 維持管理システム

2) 機材供与後の経費増加について

本計画の実施にあたっては調達機材の運用に係る維持管理経費の増加が見込まれる。その内容 は、消耗品、保守部品および運用に係る経費(施設外活動において支給される交通費を含む日当、給 与とは別)である。その詳細は機材別に表4-3-2のとおりであり、これを各県単位でまとめた増加は表

4-3-3のとおりである。これらの各増加経費は全施設での経費を合計するとそれぞれ、消耗品につき約9.28億ルピア(約41百万円)、補修部品につき2.62億ルピア(約11.58百万円)、運用経費につき15.55億ルピア(約68.74百万円)と見込まれる。

消耗品、補修部品のみに関して1保健センター当たりの維持管理経費の増加額を算定すると約4,200円/月となる。この増加額については保健省、BAPPBNAS (国家開発企画庁)とも予算を確保することを約束しており、消耗品の不足や保守部品の不足により機材が長期間使用されない等の問題は生じないと思われる。

この他に最も大きな金額をしめるものとして運用経費があげられる。この手当については、今回の機材調達により新規に活動を開始すると仮定すれば全施設での経費について15.55億ルピアの増加が見込まれるものの、実際のところ本計画は、現在行われている活動に不足している機材を調達するので、運用経費の大幅な増加にはつながらないと予想される。

表43-2 経費増加が見込まれる機材とその経費

	-	· 教芸	高級語の名称の					為物部四に作れる		-		活動を名がくの日本	くの日光		
No. 12412.	20 WEAT	щH		数量/率	合件金額	4.84	項目	章 章	₩. ₩.	分群会数 国	必要作	щH	ē.	#/#/# #/#/#	合計合数
美安宗教		energy property and the second second	Commission was the				MOST Compression of the Compress	er er film fölkt ken en m <mark>ans</mark>	and the segment of the	6 Table State of the	uz i spra su	and the second of the second	4 - 60 - 600		and the engineering of the party
11年人用各种中央部	991		_							-	_]		
2.2. 是用各面件	\$										_				
一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	211 11			-		ľ					-				
The state of the s				1					1		\dagger			-	
4 (Less Andre Less and DOC	611.79							1	1	1	\dagger			1	
のを含むファ	22.1.			1		- 1		1			1			•	
o water	176						777	Rp 2 500	<u>a</u>	R52.500	-				
フを断セット	118					0	ランプ	Rp 74,400	秦	Rp.74.400	-			*	
教会量で	16:					0	1 元元 女	Rp.5,000	148	Rp5,000				-	
の自用す	161					0	バルグなマン	Rp.K,000	#	Rp.8,000					
10 キカンドタイプー	, se	桑村	Po 5 000	0 4 (8	80.7500		2 / 11 /		†-		-			-	
アントランス		Т			And and a										
12.机器自免累胜	<u>8</u>	以蒸(纸数:北LABKESが 5聚出)	:								:				
13位的各个用式製料	301										╁			-	
14 144-12	۸							-	l		-				
15 20 20 20 20	83	スカイドをカバーグラ ス(雑数はLABXESから ※王)	Rp.350	‡J001	Rp.35,000				:		<u> </u>				
16年代出版的特	1x1							-	-						
17] 松子保健キット	1111														
1米助新編キット	460												-		
19仏織的新樂七ット	X1£,21													-	
20 仏徳雄セット	154						:	:			O 夏夏	(1回/月, 12/年)	Rp.5,000	12(6)	Rp.120.000
21 学校保健キット	495							:			0 El,	(1回/片、 /年)	Rp5,000	12[0]	Rp.120,000
Zakates 1	021										्र ()	2名(1回/月、12 回/年)	Rp.5.000	12[0]	Rp.120,000
23 24 79 49-	213	高端母(素、コポソ 等)	Rp.2.500	12万月	Rp.30.000					:				 .	
24 BRRTH	53 0		Rp.700	006	Rp.630,000	0	メンサナンス	Rp.500,000	[e] I	Rp.500,000					
コントイル	33		Rp.700	333	Rp.233,100	0	メンテナンス	Rp.366,900	[ij] 1	Rp.366,900				 -	
26 xx > 3	8		кр.700	333	Rp.233,100	0	メンテナンス	-Rp.366.900	1001	Rp.366.900					:
27 ワクチンホャリア	3,234												1		
28]滅歯機、シングル	2%														
20.高度正路耳	ě.	179188711-179									1				
30 結核用級配款	0 692	ス (希望はCDCから形 (出)	Rp.350	£/001 · · ·	Rp.35.000			:						- ; - ·	
31 幼児用カフ	124									•	-				
32. ラボ用検査機器	157 0	O 以為(兼登はLABKESが (与提出)			•	1									
33 御料会物セット	191					0	717	Rp.74,4003	專	Rp.74,400					
名。高回発館ホンケー気	<u>8</u>	17.7.7 (60km/H.	Kp.700	OX01	Rp.756,000		メンナナンス	Rp.1,644,000	1 [6]	1[6] Rp.1,644,000					:
	-1	1		-1]					$\left\{ \right.$		1	1	

股4-9-2 海敷を占が見込むたる数だったの遊敷

			24 mg	20 10 10 10				1	A 17 17 18 18 18 18 18				が 11分 120mm m m m m m m m m m m m m m m m m m m	A 11 A		
No.	is is	*2%	田田	7E PEnn/1777 19	175/274	会社会権	1.2.W	田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	40 C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	+/**	合作金数	14:25.7	THE THE	-	4/東路	会計会額
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	>	C	出/ww/01) スパイル	٤		Po 12 600		\$ X	2 5 2 3X7 400		Po 2 787 400					
CO THE STATE OF TH	•	- 1	20km/l, 36日本節)	200	1		-1		Acces to America	-		1				
26、経直会をカンターエポント	:01]					1								-	
左突攻航										in entire constraints			1 10 November 18			
二段人里存失去次件	2				1		1					1			\dagger	
2 (45 / 15 / 15 / 15 / 15 / 15 / 15 / 15 /	1				2	1	1					1				
4年8時、許野学会	3,40						T						1-			
ち輪後セット	1,524					1-						Ħ				
6 12 13 15	104						10	ランプ	Rp.2,500	₽ }:					-	
丁溶解セット	123					k.n	ò	427	Rp.74,400							
转件要求	126							耳がた	Rp.5,000	*	Rp.5,000			_		
9 由氏計	8			:	1.	1	0	ンテンキャン	Rp.X,000	葉	Rp.X,000					:
10 キウンドケイレー	010	美	美錢	Re.5.000r	M/5.0	Re 2 500	T					T			-	
口(秋金モット															-	
12 京春日の米料	141	0	は※(集数にLABKESが ら数形)						2.1			- ;-	1			
13.的由格全用以發展	328						T					ľ		-	l	
14 米心特	19					-	T									
	i	r	スライド&カバーグラ	7	4700	0.00										
36.50 M	•)	く (新文はLAGNES)があ 表元)	DCC dX	5	omico-dx						1				٠
16 附绍用數存落	×						T					-				
- 17(母子公休キット	08						П									
[X 数が数をサット	260			ar a										-		
19公本的が収セット	1						†									
20 保御器セント	3				1		-		:			0	2名(1回/カ、12 回/仲)	Rp.5.000	12[6]	Rp.120,000
21 学校保健キット	372						·					0	2名(1四/月、12 回/年)	Rp.5.000	12[0]	Rp.120,000
二世紀数がセット	101	3					Ī .					0	2名(1四/月、12回/年)	Rp.5.000	12回	Rp.120,000
23 547547-	188	0	近場四、後、シギン	Rp.2.500	12カ月	Rp 30,000	<u>†</u>			:						
24 自家免疫税	-	0	ガンリン (1.51/時、4 年間 / 1.51/時、4	Rp.700	280	Rp.1,050,000	o	メンナナンス	Rp.500,000	區	Rp.500,000	1				
25 F 2 4 M	ន	10	77.77 (SOLM)	Rp.700	333	Rp.233,100	o	メンナナンメ	Rp.366,900	13	Rp.366.900	-				
26ペペック	63	0	ガンリン (50km/日、 20cm/ 200日起催)	Rp.700	333L	Rp.233,100	0	メンナサンメ	Rp.366,900	1[9]	Rp.366,900	-				
27 ワクチンチャッア	<u> </u>		/m		T		1					1				
2×減損後、シングル																
计数用规则 62																
30。林俊阴如微彩	•	Ο,	スライドなカバーグラ ス(経費はCDCから後 出)	Rp.350	100(#	Rp.35,000						 -				
31 幼児用カフ																
20.技権容易イント	¥														-	
33 保保收入数	30	O.	原体(51/2/2/24度/ 日、120回/年食用、 5001/光)	Rp.15,000	146.	Rp.2.160,000	0	メンテナンス (観視ツニンダー)	Rp.50.000	1(0)	Rp.50.000					:

翌4-9-2 後数は招が見込まれる機材とその総数

·			がはほどから	7/7		1,000,000		3	1377 378	A (4/24)	17. 100.000	計画を	## € € €	A) / (1/4)	UK-V-Y-V
NO. 1557.7.	WW 15	ATE: 49.11		± // ±	Tel of Mil	- X	U)ir	111111111111111111111111111111111111111		T	2 × ×	E.	III.		
との日本ナント	147										-				
	A.					t	ļ-	-	-					-	
一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	χħ					┞			-						
38 54(4)	is.					0	44	Rp.74,400	4/1	Kp.297,600					
39 F-4cfc	26														
40 被領器	40							-			-				
41[吸引器	XX								_				:		
42/数7条スタンド	\$0					-			-		-				
42 表立子を表出さ	121								-		1				
44/24/2	137					0	ランプ	Rp.2.500)	10個	Kp.25.000	-				
45]新生民用各品店	363	1.		1	-	_									
46 800.0) E	○ (#77) > (55km/H.	Rp.700	550	Rp.3%5,000	0	メンナナンス	Rp.2,015,000	1 [6]	Rp 2.015.000	1	:	:		
11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11		٦.		۱					1		1				
TANK A HAKENIK CALLATE	1,012					ŀ		l			-				
- 一番の一番で	731					t								-	
1975年の1975年	15 O.K.X					t			-		-				
41789275 370464 Acc	4.470					\dagger			1		-			ľ	
2. 大学の場所を表する	×10					0	コメト	Rp.5,000	¥	Rp.5,000					
534	25					T	ノとかびがい	000 x 00	53	W 20					
o m Tan	OT U					7	シェット	ANIUMA M	-	Vi.0,000					
2. 奉光五章改發	OIX	B .							-						
8.代数目令状态	266	○ Jak (名女/にLABKESが ○ Aaki)	:	; ;							:-			:	:
の名前を全社は影響	1.119	(1) (m)							ŀ		-				
10 472 494 5-		○ 総第	Rp.5.000	0.548	Rp.2,500	-			-	1	1.0				
11 記載30 十~上	**************************************								_,		0 38	3名。(5国/超/48	Rp.5,500	240[a]	Rp 1,320,000
下の打造器											1				
1167人出农农工	0.40					ľ			-		_			-	
21次50月年2月	X\$O	:			Ī	İ			<u> </u>		-				
3. 不多動用地 次器	756					0	オルイ	Np.5,000	*	Kp.5.000	-			-	
4.由任計	756					0	マムタケルン マムタケルン	Rp.X,000	19	Rp.X.000					
4.学習年書本部	\$					-								Ī	
な配を配句状に	688	※社 〇	Rp.50	240/	Rp. 12,000	1			-						
7.红血液在川式激光															
※ 数年3 総大	ĿΙ	O (統統	Rp.2,000		٦	С	927	Kp.2,500	[6]	Kp.2.500			-		
9 サウンドタイマー	1,148	(2) (2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	Rp.S.CO			1			-				1		
10 447	191	O (30km/L) 200 (1,000)	Rp.700	333	Rp.233,100	0	メンナナンス	Rp.366,900	[o] 1.	Rp.366.900	:				
サンアンドゥ						100						1000			
1カゲールキット	1,225	一本框	Rp.5,000	0.508	Kp.2,500	ା	777	Rp.2,500	1 [0]	Rp.2,500					
がスポスクトンサ・				İ						:					
1 PODカダールセット	1,812	三	Rp.5,000	室	Kp.S.(XX)	1			1						
WAR 42.00	}														
ニアゲギホット	33			7 2 2 3											
2/パーソナルコンピューター	<u>8</u>	一部名言 (シロシカー) アイズケ、コガソ、英	Rp.50.000	0 127.A	Rp.600,000			.:	•						
	-	(3)													

表4.3-2 整質値加が見込まれる機材とその総数

		Ц		有形式	有利品がからり				7	通条部沿いたもの				光雅地光	発電性光光への日光		
No. Makes.	対反	少な作	H WH		9	サノきな	発のから	4.24	田童		一學/學術	のなかせる	. () the app.	T-17	11/2	277	X 4.7.50
3.依许用校司	4	\$								T	1		4	<u> </u>	P	# /A/	C477.080
4 条生セット	4	67									<u> </u>						
5 枚急セット	49	١		-							+		-				
6. 南影虫珠器	4	-	:								1		-				
7.動力収殊器	5	0 6	ガンリン (45) (日発動)	8	Rp.700	240L	Rp.16X,000	_									
*			The State of the S								1	177. Tames &					
计位数数																	
1、运问指提用水桶	4	0	ガンリン (150km/日, 10km/f、160日7号的)	Nem/ El. ARMO)	Rp.700	2,400	Rp.1,680,000	0	XV++VX	Rp.1,644,000	9	Rp.1.544,000					
2 株珍様		0	○ (註: 大十一) (表: 十十一) (表: (本) (表: (本) (表: (本) (表: (表: (本) (表: (表: (表: (表: (表: (表: (表: (表: (表: (表:	1 fr	Rp-50,000	12万月	Rp.600,000	0	メンサナンメ	Rp.250.000	666	Rp.1,500,000					
引教育用税型	4										T		+				
ム状なセット	4	4											1		1		
5条件セット	4	4		-	<u> </u>			L					\dagger				
新游作局		L											1				
河水田水湖河南 9	4	0	ガンリン (150km/日、 10km/1、160日 (248)	Km/⊟.	Rp.700	2,400	Rp.1.640,000	0	メンテナンス	Rp.1.644.000	THE STATE OF	1[ii] Rp.1,644,000					
7 住民政府等例	4	0	ポンリン (150km/l3, 10km/l, 1K0日 Aを配)	Kemy Id.	Rp.700	2,700	Rp.1,890,000	0	メンテナンス	Rp.1,560.000	<u>1</u>	1[9] Rp.1.560,000	†				
×每均数存款	40	<u> </u>								†-	\dagger		+				
9.勤力或森器	20		ガンシン (41/日、8) 日政章)	8	Rp.700	240°C	Rp.16#,000						1:				
BKMM												1	1				
10 白色原甲素育高市ット	2	1						0	タンプ	Rp.74,400	<u> </u>	Rp.148.800	○ 汉 ※ €	3名(松陽2名、名 級略1名、120日義 書)	Rp.100,000	360B	Rp.36,000,000
会中でおは残れだする年間の中性	亲现心毕竟	-				(3	OKp.928,289,800 Yen.41,020,318				.αχβ	2)Kp.262,135,200 Yen,11,583,526				<u> </u>	©Rp.1.555.680.000
•																	2000

-2-2 - 2-1190,425,000 (Yen.52,603,844) -2-2-3 kp.2,746,105,000 (Yen.121,347,989)

○→②の1ヵ月1保性センター当り的Rp.96.590 (Yen.4.270) (保能センターの数1027と資金)

表4-3-3 県別維持管理経費増加金額

		2846 D	\$ 1 AV 111 00 C3 T		
No.	県/州	消耗品 (ルピア)	補修用部品 (ルピア)	日当 (ルピア)	
	(北スラウエシ)	(1/26/)	(NE)/	(// (/ /)	
r 1	Kod. Manado	1,320,454	4,256,094	12,088,647	
	Kod. Gorontalo	1,374,318	2,502,853	10,476,828	
	Kab. Sangihe Talalid	13,370,666	36,503,755	24,983,205	
	Kab. Minahasa	84,515,960	27,403,089	52,384,139	
-	Kab, Bolaang Mongondow	13,926,428	11,097,411	26,595,024	
	Kab, Gorontalo	25,223,645	21,939,708	57,219,598	
	Kao, Gorontaio Kod, Bitung	6,499,669	2,167,841	9,670,918	
	Province/District	12,610,764	7,988,839	36,000,000	4
	小計	158,841,905	113,859,589	229,418,360	
	(中央スラウエシ)	130,041,703	113,037,307[227,410,500]	
1	(年大スプラエフ) Kab. Buol Toli-Toli	3,177,048	6,685,267	43,519,131	
	Kab. Donggala	24,350,123	10,773,254	192,612,450	*
	Kab. Poso	3,491,969	5,982,336	58,831,418	
h	Kab. Banggai	2,043,911	3,238,004	47,548,680	
	Kao, Banggai Patu	254,276	3,230,004	000,0FC,1F	
	Province/District	8,439,707	1,723,083		
 	Province/District 小計	41,757,034	28,401,944	342,511,678	
L		41,737,034]	20,701,777	372,311,010	
1	Kod. Ujung Pandang	4,356,803	11,486,146	55,607,778	
	Kod. Pare-Pare	857,291	2,043,220	8,059,098	
	Kab. Maniuju	27,560,524	2,056,892	27,400,934	
	Kab. Luwu	7,920,689	2,315,991	83,814,622	
	Kab. Majene	15,910,033	535,614	28,206,844	1
	Kab. Polewau Mamasa	35,656,240	986,934	36,265,942	
	Kab. Tana Toraja	31,033,507	761,394	50,772,319	
	Kab. Pinrang	30,119,809	749,956	12,894,557	
	Kab. Enrekang	22,960,422	11,108,918	34,654,123	
	Kab. Sindereng Rappang	35,733,794	943,688	17,730,016	
	Kab. Wajo	51,562,841	3,089,339	30,624,574	
	Kab. Soppeng	22,499,462	5,734,331	22,565,475	
	Kab. Barru	25,380,110	428,409	5,641,369	
	Kab. Pangkajenekep	32,276,364	6,704,297	53,995,959	
	Kab. Bone	2,821,613	1,514,682	20,147,746	
	Kab. Maros	19,913,181	276,343	8,865,003	
	Kab. Gowa	27,618,584	1,720,677	12,894,557	
	Kab. Sinjai	21,047,251	1,294,638	12,088,647	
	Kab. Bulukumba	3,577,194	3,327,623	50,772,319	
	Kab. Bantaeng	20,145,420	267,962	8,865,008	
	Kab. Jeneponto	30,340,606	670,162	35,460,033	
	Kab. Takalar	35,551,139	677,616	39,489,582	
	Kab. Selayar	21,337,973	618,294	22,565,475	
-	Province/District	12,610,764	7,988,839	36,000,000	
	小計	538,791,613	67,301,966	715,381,988	
	(南東スラウエシ)				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
1	Kab, Kolaka	28,585,679	1,395,798	66,084,606	
2	Kab. Kendari	54,403,567	2,916,698	75,755,524	
3	Kab. Muna	33,471,969	3,112,250	55,607,778	:
4	Kab. Buton	59,827,268	37,158,116	70,920,065	
	Province/District	12,610,764	7,988,839	0	
	小計	188,899,248	52,571,701	268,367,974	総合計
	総合計(ルピア)	928,289,800	262,135,200	1,555,680,000	Rp.2,746,105,00
	円換算	¥41,020,318	¥11,583,526	¥68,744,145	¥121,347,989

第五章 プロジェクトの評価と提言

第5章 プロジェクトの効果と提言

5-1 裨益効果

本計画はスラウエシ地域の基礎的医療サービスの向上と母性保護活動の強化を目的としたもので、 本計画が実施され各保健センター等の医療施設に機材を調達し、その機能を向上させることにより、 以下の様な効果が見込まれる。

- ①基礎的保健医療サービスの向上につながる。
- ②基礎的診療能力の向上により主な死亡原因となっている各種の疾患の早期発見、初期診断、初期治療能力が高まる。
- ③施設外での住民教育活動の強化により、問題となっている各種疾患の予防と早期発見につながる。
- ④母性保護活動の強化により妊産婦死亡率の低下と分娩時および周産期ケアー能力の向上による安全 な出産の普及につながる。
- ⑤保健センター等の監督・指導にあたる州および県の活動能力の強化につながる。
- (6)医療従事者の訓練および養成に役立つ。

5-2 妥当性にかかる実証・検証

インドネシア国は日本の約5.5倍(192万平方キロ)の面積をもち、13,500世の島々(このうち居住者がいる島は約3,500)からなり、総人口は約1.8億人で、世界で4番目に人口の多い国である。しかし、総人口の60%が総面積7%のジャワ島等に集中し、都市部と農村部の人口の割合は31対69%と著しく農村に偏っている。また貧困と考えられている住民は年々減少しているが、1994年の統計では総人口の15%である約2,700万人(Helath Profilee 1994より)である。

インドネシア国政府は、第1次長期開発25カ年計画の実績と経験により保健医療分野については、保健センターの設立および機材の配備等によりかなりの改善を見たが、未だ十分とはいえず、現在も都市部と農村部、あるいは地域や州の間等で格差を生じている。このためインドネシア国政府は国家指針の一つである平等の原則を基に、保健医療サービスの質の充実を目指し、第2次長期国家開発計画(1994/95~2018/19年)をたて、一層の地域保健サービスの充実に努めることとなった。本計画はインドネシア国の上位計画の主旨に則った重要な計画であり、速やかな計画の実施とインドネシア側の予算、技術面を含めた維持管理の徹底による各機材の効果的、効率的な活用により、持続的発展性が十分期待しうる計画であると同時に、インドネシア国のこの種の計画の実現に大きく資するものと考えられる。

主な調達予定機材について具体的にその期待効果を述べれば次のとおりである。

本計画においては調達を行う機材については次の3種類に分類される。これらの機材については①基礎的保健医療サービスの確保、②母性保護プログラム強化の目的を果たすための計画を策定したが具体的には各機材の種類別に以下の様な効果が期待できる。

① 標準機材

標準機材は施設内活動用の機材と施設外活動用の機材に分けられる。施設内活動用の機材としては 基礎的診断活動のための体重計、血圧計、聴診器等の機材で現在老朽化したり、数量的に不足してい るこれらの機材を充実させることにより機能の強化が期待できる。また施設外活動用の機材としては 助産婦キット、保健婦セット、学校保健キット、住民教育セット等が上げられる。これらは現在も実 際に行われている施設外活動を質と効果の両面からさらに充実させるための機材である。従ってこれ らの機材調達により、各家庭での分娩が安全に行え、家族計画の活動が充実し、学校における検診が より確実に行えるようになり、住民教育が効率的に行えるようになる。またTBAキットの調達により 現在十分なトレーニングをうけていないTBAの訓練が可能となり、より安全な家庭分娩につながるこ とを期待している。

また、予防接種拡大、結核、マラリア、デング等の機材もそれぞれのプログラムにおける長期計画 機材の一部として導入し、各々のプログラムの充実を図ることが期待できる。

② 新規導入機材

今回新標準機材の対象となっているものは母性保護関連機材であり、具体的には掻爬セット、蘇生セット、吸引分娩用具、保育器等である。本計画ではこれらの機材を一部の保健センターに調達し、スタッフの訓練を行い、その保健センターを産科教急レファレル保健センター(病院の産婦人科と一般の保健センターの中間の位置づけ)として機能させることを目標においている。これらの機材の調達後に必要な訓練が行われればこの目標に十分達成できると思われる。

③ パイロットプロジェクト機材

住民教育車、村の助産婦用のペペック、新生児体温計等が対象である。住民教育車は、村落を巡回し、今までテレビ・ラジオでしか行われていなかった視聴覚機材を用いた保健衛生教育を試験的に実施し、その効果を確認して行くことにより、新しい視聴覚機材を用いた住民教育の方法を探るために役立つ。また、新生児体温計については低体重出生児ケアーの向上につながる。パイロットプロジェクト機材については、今後これらの機材をスラウエシ地域に展開して行くための新しい取り組みとして十分活用されると予想される数を限定的に調達した。

現在、インドネシア国では、保健センター等、保健医療施設の施設内外における活動の重要性からその機能強化が急務となっており、第1次25カ年計画でかなり充実したとはいえ、設備、機材、保健医療従事者等の不足のため未だ十分活動できる状態ではなく地域住民に対する保健医療サービスの改善が望まれている。本案件はこれら活動に必要な基礎的機材、母性保護プログラムの強化、トレーニング、指導・管理に必要な機材で、保健省が機能強化のため行っている標準化の対象になっている機材や今後、全国的に配備計画を進めるものや、必要性は高く活用されれば保健センターの機材強化につながるためバイロット的に新たにとり入れるもの等が調達の対象となっておりこれら機材を供与することにより住民教育、初期診断、治療やテーマ別に行っている各種プログラムの強化促進、母性保護プログラム強化の中の、特に、産科周産期救急ケアの向上等に役立ち、保健センター等の活動、気動

力は大幅に増加し質の向上にもつながるものである。

5-3 課題および提言

本計画実施にあたっての課題は次のとおりである。

- ① 機材、修理技術者は、保健センターには配置されておらず県の大きな病院に1~2名配置されている程度である。現在、保健センターにおける機材修理は県衛生部が窓口となって対応しているが、予算的にも技術的にも、また修理技術者の養成、訓練も十分なものではなく一層の充実が望まれる。
- ② 今回、条件を付帯し調達することとした機材については日本、インドネシア政府双方によるモニタニングによって実施を確認することが望ましい。
- ③ 日本側の負担は、各県衛生局までの購送であり、各県から保健センター等迄の輸送はインドネシア側の負担となっているが各県に到着後は速やかに配送され、各保健センター以下の施設まで確実に輸送されることが重要である。この点については次に述べるモニタリングによる受領書の徴収により確認する。
- ④ 機材の在庫管理については、1994年度より体制を強化することとなり保健省でフォーム (A1~4) を設定し、保健センター・県・州の各々の段階で作成し上部機関に提出することとなった。今回 調達される機材についてもこのフォーム上で管理されているか確認が必要である。
- ⑤ 1995年度予算で完了させる必要があるので期限が限られており、通関手続き、Ekwasbangの承認等 速やかに行われるようインドネシア国政府側の協力が必要でドラフトミッションでパペナスに申 し入れを行った。
- ⑥ 本計画実施にあたり海外より輸入する機材の輸入税の免税措置、および現地調達品に関連する付加価値税の免税措置の手続きに関して、保健省からの証明書類が確実に出されるよう申し入れる

5-4 今後のモニタリングに関しての提言

本計画に関わるモニタリングに関しては下記の目的で実施後のモニタリング行うことが望まれ、その方法は次のとおりである。

- ① 県以降保健センターまでの配布が適切に行われているか否かの確認
- ② 今後の同種プロジェクトでの案件計画に対する参考情報の収集
- ③ モニタリングと評価の対象とすることで有効利用や適正管理を促進する。

5.4-1 本計画の実施についてモニタリング

本計画においては日本側は保健省地方局、州保健局および県衛生部まで機材を配布し、実際の使用場所である保健センター等の施設への輸送はインドネシア国側の負担事項である。最終的な配付先が 本基本設計で想定した保健センター通り行われたことの確認が必要である。従って、各県に対して対 象機材毎に配付先を明記した書式を、機材の引き渡し時に配布し、内容を相互に確認の上この書式に 従って国際協力事業団の現地事務所への報告を行ってもらうよう依頼する。

INPプロジェクトでは対象保健センター毎の配布機材リストを保健省、県、州の3者が保管するとともに、保健センターでの機材確認のために機材イラストを印刷した確認用チェックリストを作成し配布機材と一緒に梱包している。本計画の実施に当ってもINPプロジェクトを参考として計画する。

5-4-2 調査対象機材と実施の方法

モニタリングの対象機材として考慮にいれるものは、①調達に当って条件を付帯した機材 ②新規 導入機材やパイロットプロジェクト機材、その他今後の参考になると思われる機材、たとえば、救急 車、住民教育車、新生児体温計、成人用身長体重計計、酸素吸入セット、村の助産婦用のモーターサ イクル、パーソナルコンピューター、ビデオセット、研修用機材など新しく配備される機材と血圧 計、手術台、巡回保健センターキットなど維持管理状況の把握が望まれる機材などが対象として考慮 される。

実施の方法

実施にあたってはインドネシア側による調査と報告を期待する場合と日本側が別途調査する方法が 想定されるが、何れにしても評価の方法について予めインドネシア側と協議の上、県の了解を得てお き機材配備完了後、約2年位を調査時期とするのがよいと思われる。インドネシア側の報告に期待す る場合は、詳細設計時に調査表書式を合意しておく必要があろう。

各機材の台帳管理については保健省において新たな4種類のフォームを用いた記録と報告のシステムが構想されており、1996年からスラウェシを含む全国の州で実施に移されることになっている。これは各保健センターが保有する機材の台帳管理をより確実にしようとするもので、本件で調達された機材がこのシステムの中で効果的に管理されることが期待される。

5.5 技術協力・他のドナーとの連携

本計画により供与される予定の機材はその大半がこれまでも使用されてきた機材であり、その不足の補充や更新であるので、特に技術協力を必要としない。新標準機材や母性保護プログラム関連など新しい取り組みに必要な機材については調達にともなって担当者の訓練を必要とするものがあるが、訓練計画があることを前提としたため、機材操作や機材修理に関する技術については技術協力の必要性はないものと考える。しかし保健センターレベルでの機材管理の体制整備、住民教育普及のためのソフト作り、保健センタースタッフや助産婦の県レベルでの研修の推進などについては技術協力が行われることによって今回計画されている機材調達の効果がより一層高められるものと期待される。

本計画ではスラウエシ地方で実施または計画されている他のドナーの類似事業との調整や連携に配慮した。特に母性保護プログラムについては保健省が世界銀行、UNICEF、WHOの協力を得てパイロットプロジェクトを行っており、南東スラウエシ州ではオーストラリアが母親と子供の健康についてのプロジェクトを実施する計画がある。これらの事業は運営や研修などのソフト面での資金協力と技

術協力が主であるので、今回の機材調達が相互補完的な役割を果たすことが期待できる。OECFは遠隔地域の保健サービスの拡充計画の策定にかかる調査に借款の供与を検討している。スラウエシ地域は出活地や離島など地勢的に孤立した地域が多く、通信、交通、電気などインフラの整備や準保健センターの増設など施設面の改善の必要性が大きいが、本計画では必須機材、それも緊急のニーズに限定して対応した。本計画の効果や実施後のニーズ評価によって、さらに有効かつ根本的な改善がはかられるものと期待する。また、オーストラリアのAUSAIDは本計画の内容を確認した上で最終案をまとめるとの配慮を表明しており、関係ドナーへの情報提供を行って関係を促進する予定である。



1. 調査団員の構成

(1) 基本設計調査 (平成7年11月15日~12月24日)

河西明	【图长】	国際協力事業団技術参与
上原鳴夫	【技術顧問】	国際医療センター 派遣協力課
井崎宏	(計画管理)	国際協力事業団 無償資金協力業務第一課
加藤清	【業務主任】	(株) 国際テクノ・センター
金子昭生	【運営維持管理】	(株) 国際テクノ・センター
杉浦陽一	【機材計画 1】	(株) 国際テクノ・センター
^{妈内京子}	【機材計画 11】	(株) 国際テクノ・センター
諏訪裕美	【積算】	(株) 国際テクノ・センター
(2) 基本設計概要談	L明調査(平成8年1月31日~2月	ioн).
河西明	【闭長】	国際協力事業団技術参与
上原鸣夫	【技術顧問】	国際医療センター 派遣協力課
石沢柚子	【計画管理】	国際協力事業団 無償資金協力基本設計調査第一課
加藤清	【業務主任】	(株) 国際テクノ・センター
金子昭生	【運営維持管理】	(株) 国際テクノ・センター
杉浦陽一	【機材計画 []	(株) 国際テクノ・センター

インドネント以よりとよりをある場所を行為に対してある。

X E		国政治院、并表籍 知	上級先生	新第三日 日前春	海红维多数现状表 全于民生	令子馬祖教祭牲第二 龙雀语一	各基件面 由内域化备性	150 to 50	ローカテンシャテッシャ	トローカグコンナッチント
Z 60	B 18	Tea .								(P)-7\ Q
1 11,5138	¥ 88		東京 (11:00) ークキカルタ (16:10) JL725	上政先生向行	上版先生的符	上原先生同行	上版先生网件	上版先生之例符	(神疾期間)	(開発発用)
2 11月16日	¥ 29	-	以近に打ち合わせ、JICAA (以前間及び打ち合わせ、日 本大統領法(以前 ファカルタ (1730) - フョ ブラナカルタ (1830) GA438	上取优生之间行	ር ድሪፐ ን ድ ን ተ	上放砂生と同行	保健省打ち合わせ	な観光打ち合わせ		
3 11,J17B	- B7 - ₩		マゲラン県保護所見む フェグワナカルタ(15:30) -フャカルタ(16:30) OA39	上以先生人內行	発展な打ち合わせ、ローカ ルコンサルケントと打ち合 わせ	上瓜兔生と所行	保護省打ち合わせ、ローカ ルコンサルタントと打ち合 わせ	な我なおち合わせ、ローカー アコンナルタントとおち合わせ		
4 11,5163	∓. 83		细胞子	こうない ないない	Britseet.	国内打ち合むせ	医对抗多合物性	医外折ち合わせ		
S [1.7.198	. es		XHCA	Ectivos.	Britis spe	国外がちなかせ	2) + # 14 (100) - 957 2 27 (1020) GATA	Brat's Groc	(2005 ST IN 12 1975)	
6 11.Bx0B	Bc	1	な代の紹介ログラムとの会議	上原先生之间符	上版先生之间行	上政先生同行	リンダスジェン会裁所告。 サムト基件	上	也 和計算12.0对于	
7 11,8216	а Х	東京 (11:00)ジャカドッ (16:10) 凡725	保証名詞係プログラムとの 会議	上展先生的符	四級之間行	ントカケナ (780) ケジュンバンダン (1920) GA76 ローカアロンキアケントで 打ち合きす	レジョンベンダンマズルズルイルを実験を含まれて一世を対したというできたといっていたがしていたがしていたがしていたがした。	切長と回行	のジュンバングンボバウ バラナ保護所名をサイト 雑食数が124201c行 ち合われ	
8 11,922B	ĸ	B 本大生的表現即間、JCA 表現前国及び打ち合むせ フェカルタ(13:20) ーラ フェンバンデン(1640) GA79 国内打ち合むせ	田政之紹介	30.是之间行	88条之间行	ン州保健局関係 ンダイ保健所位 査	E 1887	公産名式ら合わせ 市場開水	である。	
9 11,523,8	*	無ソウケイン主応機関が びや呼吹筒のと指摘 超メックイン主に機関が 数なのクイン主に機関が 無スックイン主に機関がオ	クフェンパンデン (1120) ーマナド (1230) GA740 ボスラウェンボ保軽用およ び砂原保護を指導 代スラウェンボ保軽用およ	上成先生之间行	基實子著 題	头回 不事实实工	の長と同分		上原先生心间行	4月 4 4月
10 11,524B	명 및 영 : 1년	Dの身份病理の設定(ワークションレビ会) グションレビ会) 女学問題	がか形式を指定で記載(ケーケションン図画) カションン図画) 東東豊樹			344	XHES			
12 11,\$26G	නු ස	サフェンバンデン (9:IS) サンデッ (10:00) SG830		上兩份在上部行	四元之即将		西及之時行	E-6-2		
13 11,527G	_ z _ X	展展とのウリン生化を表現を こびを年度機能で指揮。 (ワージョンTEM) ヤンダン (1020) ージンコ ンパンダン (1030) カンコ の (1465) NOX55	クランパングン (900) イル (1120) MZ****・中央ス ラフェン州公園内およびか 研究的高くと語(ワーク ノョンブ原係) バル (1150)フャカルタ (1450) MZ755	上京元件と同志	BB 公司 (公司	上双先生之所行	(2) 2	安保合訂さらむまで発展が	上原先生之间行	图模之间符
15 11,8298 **	1 1 1	ながち全かよ 安徽省にイミーッンだち合 かた		上瓜先生同符	上式先生之间符	岩板線製	布莱斯氏	上原発化と函符		

インドネツア四スケクコン省高級高級協定の記載を対すインドイン

		近底四枚、并最被與 上級化作		美格主任 加藤将	域的集态和现代的 会子配任政权的证据	10000000000000000000000000000000000000	我好时间口 被内京子教育	というなが	A (2%) B (2%)	B (22)
tii S	124									
112,310	∜ ≸	ロコンン社会、大変発展 名 ECA 報告		上成先生同行	上版先生同符	名种能说	化等無數	上原先生。同符		
		7+140 (25:20)	-	間内打ち合わせ	国内れる合わせ	金わせ	団内打ち合わせ	304	国内にも合われ	国名だち合われ
12/221	#	** ***** (000) 11.38						EXEC		
19 IZB3E	es : he	1		安林泰里					双甲亚属	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A
20 12.A4B	EC.			牧産業を右翼都キンレダー・	枚革産を右継巻キングダー・ナース人の報信	枚単変を右板をナンレチャーペンの形像	教養発売技術数キングスキースイの新館			
21 2,85B	¥.		1							
22 12,56B	*			ジャカルタ(7:00) ーマナド (12:50) GA740 - 北スラウー エン保存地と協議	2+31.9 (190) -572 2/1972 (1020) GA140			京書的だちのむれ 新語音的		
23 12,878	# m				サフュンバンゲン (9:05) ー サンゲリ (10:05) MZ714	機勝当年と記行	女女童在在熊华		雑夢出伝の画作	編的基本和開作圖內國治
24 12,F8B	<u></u> ₩						:		·	
25 12.A9B	1 41					家庭生 在公司的写	深塔士名	水中原	安年斯政	XAZE
E Boly a 92	13.			March State		発酵主任と利用	黄春数莲	*FOR	文件公司	政策政権
27 12A118 A	四四			改革建於		÷:		保験が打ち合われ む論解析		
22 12,5128	± 2	T		マナド (7:00) レバル (12:00) BO***の中央スタウ ドン分割のと指導		棄務主任上尚行	以放弃是有效		実勢宣伝な過行	
29-12月13日	* @			現地開發						
30 12月14日	# ₩			バル (11:00) ージャカルタ (11:00) ***・国内打ち合わ ギ	国内打ち合わせ	団内打ち合わせ	団内打ち合わせ	聞め打ち合わせ	国内打ち合わせ	日代だち合むれ
31 12.B 15.B	53 44			会職的記事プログラスこの会議	収集石間係プログラムとの 会議	収載的回保プログラムとの 会験	安将那斯作案等	保護省関係プログラムとの 会議		
72 12.R 16.B	+ 89	A STATE OF S		文件教師/田公正な合われ						
37 E B 27.72 E	<u>6</u>									
34 12∄18B	8 E. B8			麻痺合だち合むれノ東壁窟を影		:		収集分割を含むす お砂度者	アポートのれたのと後は	フタートのおいのか故田フダートのわかめか故当
35 12,819 B	E X	·								
36 12月20日 AC	*			表記(ムハンマド兵天祭) 安界整理						
37 (12,R2) E	* 81			収載な打ち合わせ 市場調査				:		
38 12,FIZE	₩ 132			安和名もいなり、JICA集物						
% <u>2</u> ₹20 ±	유			※料を取 づかかルシ (2330) —					ose de la la companya de la company	
40、江苏江田 田	田田文			3CLR (0CB) #KDDK						

(2) 基本設計概要説明調查 (平成8年1月31日~2月11日)

No.	月日	No.	行 程	調査内容
1	1月31日	水	東京→ジャカルタ(JL725)	移動
2	2月1日	木	ジャカルタ	9:00 JICA事務所打合せ
				10:00 大使館表敬
				11:30 バベナス表敬、打合せ
				1:30 保健省表敬、打合せ
3	2月2日	金	Balliman Park (September 1985) (1984) (1985) (1985) (1985) (1985) (1985) (1985) (1985) (1985) (1985) (1985) (1985)	団内打合せ、関係プログラムとの協議
4	2月3日	上.	MERCHANISMO MATERIAN SOLUTION COMMISSION OF THE PROPERTY OF TH	団内打合せ
5	2月4日	13	東京→ジャカルタ (JL.725)	資料整理
				上原団員合流、団内打合せ
6	2月5日	月		保健省及び関係プログラム
7	2月6日	火		保健省との打合せ及び
				関係プログラムとの調整、協議
8	2月7日	水		関係プログラムとの調整、協議
9	2月8日	木		関係プログラムとの調整、協議
				保健省との打合せ及び
10	2月9日	金	ジャカルタ	バペナスとの打合せ、ミニッツ署名
				大使館、JICA事務所報告
				帰国
11	2月10日	<u> </u>	→東京 (JL.726)	

No. 氏名	所属
المستقدان والمستقدان و	(Ministry of Health)
1 Dr. Kumara Ray	Director General of Community Health
2 Dr. Dadi Argadiredja	Chief, Bureau of Planning
3 Mrs.Farida Djoko	Bureau of Planning
4 Dr. Widiyana	Director of Health Center Development
5 Dr. Edi Suranto	Sub Director of Health Center Development
6 Drg. Kartini Ruti Rustandi	Directorate of Health Center Development
7 Drg. Ami	Directorate of Health Center Development
8 Murti Utami	Directorate of Health Center Development
9 Dr. Farida Sirlan	Community of Eye Health
10 Dr. Ardi	мсн
11 Dr. Elnnandy	PKM
12 Dr. Thomas Soeroso, MPH	D.G of CDC & Envilonmental Health
13 Dr. Irawan Kosasih	Sub-Directorate Tuberulosisi Control, CDC
14 Dr. Abdul Manf	Chief of Directorate of Pulmonary
15 Dr. Abdura Chman	Programm Planning & Report of CDC
16 Dr. Rais	Programm Planning & Report of CDC
17 Dr. TiTi	Director of Directorate of Epidemiology and Immunization of CDC
18 Dr. Muharjoto	Chief of Programme Planning & Report of Directorate of Animal Resources of Preventive Disease of CDC
19 Dr. Harry Purwanto	Sub-Directorate of Immunization of CDC
20 Dr. Arie Brotoseno	ARI of CDC
21 Dr. Loekman Hakim Siregar	Directorate of Tuberculosisi of CDC
22 Dr. Aruam Soepanto	PPM & PLP of CDC
23 Dr. Kima Pritasari	Obstetrics and Gynecology Sub-Directorate of Family Health
24 Dr. Ardi Kaptininigsih	Head of Obstetrics and Gynecology Sub-Directorate of Family Health
25 Dr. Nardho Gunawan	Directorator of Family Health
26 Mrs. Wiwik Widarty	Data and Repotiting/Directorete of Community Health
	(Bappenas)
1 Dr. Fashi Djala	Fhief of Bureau of Health and Nutrition
	(North Sulawesi Kanwil)
1 Dr. S. A. Tandayu SKM.	Kakanwil
2 Dr. F. Rampen, SKM	Kadinkes Dati i Sulut
3 Dr. F. J.O. Pelealu, PMH	KTU Kanwil KES, Sulut
4 Dr. Sutgipto	Head of CDC/Kanwil Depkes/North
5 Mr. Berton Panjaital MPH	Trainer of Training TB/Kanwil Depkes/North
6 Dr. W.B. Kalalo, MPH	Kepala Bidang PPTK
7 Dr. R. Wotulo, MPH	Kepala Bidang Yankes

3. 相手国関係者リスト

No. 氏名	所属
8 Dr. J. Sinaya, MPH	Kepala Bidang PKPP
9 Dr. F. Tambayong, MS	Kasubdin PKM
10 Dr. Ny. E. Mandang-T	Kasubdin Pemulkes
11 Dr. F. Loprang, D. DERM	Kasubdin P2
12 Dr. Soemarno, SKM	Kasubdin PKL
13 Dr. S. Paat	Kasubdine KIA
14 Dr. Sutjipto	Kasie. Epidemiology
15 Dr. Bonny Kalensang	Kasie. Puskesmas
	(North Sulawesi Dinas)
1 Dr. Dirk P.L, Lengkong	Head of Dinas Kesehatan/Bitung
2 Dr. L. Gerungan Saerang	Kadinkes Dati II Kodya Manado
3 Dr. Tolohula	Kadinkes Dati II Kodya Gorontalo
4 Dr. NY. Katuuk Pakasi	Kadinkes Dati II Kodya Bitunf
5 Dr. NY. Jeanette Siby	Kadinkes Dati II Kab. Minahasa
6 Dr. NY. Diana Akuba	Kadinkes Dati II Gorontalo
7 Dr. F. Paliliewu	Kadinkes Dati II Kab. Bol-Mong
8 Dr. P. Manumpil	Kadinkes Dati II Kab. Sangihe Talaud
	(Central Sulawesi Kanwil)
1 Dr. H. Nadiar, MPH	Kakanwil
2 Dr. T.I. Miting MPH	Kepala Bidand Bimbingan dan Pengendalian Pelayanan Kesehatan
3 Dr. Hendrik. T.	Kepala Upaya Pusat Kesehatan Mastarakat Puskesmas
4 Dr. Anis Hayati	Kadit Upaya Rujukan
5 Mr. Imam Subekti	Chief of Administration
	(Central Sulawesi Dinas)
1 Dr. A.Mongi	Dinas Kesehatan Dati II Donggala
2 Dr. Syamsir Noer	Dinas Kesehatan Dati II Banggai
3 Dr. T. Salim	Dinas Kesehatan Datill Poso/Kepala Dinass
	(South Sulawesi Kanwil)
1 Dr. H. Udin	Kakanwil
2 Dr. Andi Muhadir	Chief of P2
3 Dr. Suria	Section Head of Health Center Activity
4 Dr. Farmawati	Section Head of MCH
	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~

# 3. 相手国関係者リスト

No. 氏名	所属
	(Southeast Sulawesi Kanwil)
1 Dr. H Takahashi Rahmani	Kakanwil
2 Dr. Thamrin	Section Head of Health Center Activity
3 Mr. Omes	Chief of P2
4 Ms. Linda	Health Center Activity
	(Southeast Sulawesi Dinas)
1 Dr. Tri	Chief of Healh Center Activity
2 Ms. Rudiah	Healh Center Activity

# 当該国の社会事情

国名	インドネシア共和国
	Republic of Indonesia

1996.02 1/2

一般指標				
政体	共和制	•1	首都。	ジャカルタ
<b>光</b> 首	President Gen. SOEHARTO	•1	主要都市名	スラハ ヤ、ソナン、ハントン
独立年月日	1945年08月17日	•1	程济活動可人口	75,000 f-人 (1992年)
人種(部族)構成	ジャワ族45%、サンダ族14%、その他	]•1	義務教育年数	6年間 (1994年)
		1.	初等教育就学串	- %
言語·公用語	(2) "497部	•1	初等教育終了率	77.0% (1990年)
宗教	回教87%	•1	敲字律	84.0% (1992年)
国連加盟	1950年09月	• 2	人口密度	109.727 人/Km ² (1994年)
世銀·IMF加盟	1954年(4月	*3	人口增加率	1.59% (1994年)
· ·			平均寿命	平均60.26
		] .	5歲児未満死亡年	95 /1000 (1992年)
mia	1,919.44 <b>₹</b> ·Km²	*4	和归供給最	2,610.0 cal/11/人 (1990年)
人口	200,409.741 千人 (1994年)	+4		

経済指標				:
通货单位	ルピア	• 1	貿易量	(1992年)
為替/-1(1US\$)	1US\$= 2,308.0 (12月)	•6	輸出	33,816.0 (17) 1 / N
会計年度	4月~ 3月	* 1	輸入	27,280.0 (177)
国家予算	(1991年)	+7	翰入加"一年	3.4% (1992年)
<b>俊</b> 入	21,748.00 百万174	• 7	主要輸出品目	石油、天然ガス、木材
	21,186.00 75751%	•7	主要輸入品目	投破、石油製品、工業製品
国際収支	2,069.00 百万十 (1992年)	•7.	日本への輸出	12,244.0 百万十十 (1992年)
ODA受取額	2,080.00 百万十人(1992年)	*8	日本からの輸入	5,576.0 ((7万) (1992年)
国内総生産(GDP)	144,707.00 百万比 (1993年)	• 9		
一人当たりGNP	740.0 1 1 (1993年)	• 9	外貨準備総額	13,306.0百万十人(1995年)
GDP產業別構成	農業 19.0 % (1992年)	•10	对外债務残高	84,385.0百万斤 (1992年)
	鉱工業 40.0 % (1992年)		对外債務返済率	32.1% (19924:)
	t-t' ス紊 40.0 % (1992年)		インル・単	6.2% (19921)
<b>海菜別雇用</b>	農業 56.0 % (1992年)	• 5		
	愈工業 14.0 % (1992年)	H.		
<u> </u>	†-ピス菜 30.0 % (1992年)		国家開発計画	第5次開発5ヵ年計画
经济成長率	6.3 % (1992年)	• 8	·	89/90~93/94

红敏(189	9 作~	1979 1	3(13)	場所:	Jaka	rta	<del></del> I		<u>(</u> †	म् <i>हेर</i> हेलि	8 m)		
В		2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	139/31
放高気温	29.0	29.0	30.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	30.0	29.0	30.3 °C
议队务温	23.0	23.0	23.0	24.0	24.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.1 °C
平均気温	26.3	26,5	26.9	27.5	27.7	27.3	27.1	27.1	27.5	27.7	27.4	26.8	27.2 C
<b>净水报</b>	300.0	300.0	211.0	147.0,	114.0	97.0	64.0	43.0	66.0	112.0	142.0	203.0	1.799.0 mm
刊別花園	Hi	H	Ħi									Bi	

- *I The World Factbook(C.I.AX1993)
- *2 Unite Nations Information Center(FAXX1994)
- *3 Development Assistance Annual Report(1995)
- *4 The World Fact Book(1995)
- *5 Human Development Report(1994)
- *6 International Financial Statistics(1995)
- *7 International Financial Statistics Yearbook(1994)
- 48 World Development Report(1994)
- 19. World Tables(1995)
- *10 World Tables(1994)
- *11 World Debt Tables 1993-1994 (1993)
- *12 世界の国一覧(外務省外務報道官楊集)(1993) *13 最新世界各国製覧(1995)
- *16 World Weather Guide(1990)

• 14

我が同じおけるODAの	D実績	(資金協力は約束額ペース、単位:億円)					
<b>須田 年度</b>	1989	1990	1991	1992			
無債資金協力	2,043.46	2,382.47	2,515,30	2,699.97			
技術協力	2,146.74	1,989.63	2,050.70	2,194.95			
有價資金協力	5,161.42	5,676.39	7,364.47	5.852.05			
枪机	9,351.62	10,048.49	11,930.47	10,746.97			

•3

当該国に対する我が国(	) DAの実績	(支出耗額、単位;百万円4)				
项目 歷年	1993	1990	1991	1992		
無債資金協力	157.93	108.68	133.07	141.72		
技術協力	67.61	:58.38	79.73	85.73		
有债資金協力	923.35	700.72	852.71	1,129.26		
轮 机	1,148.89	867.78	1,065.51	1,356.71		

1.4

OECD諸国	の経済協力実統				(支出純額、単	位:百万比4)	
	賢 与 (1)		有債資金協力 政府開発接 (2) (ODA)		その他政府資 金及び民間資	経済協力総額 (3)+(4)	
		技術協力	1	(1) + (2) = (3)	金 (4)		
二国間援助	640.90	385.10	1,330.50	1,971.40	422.80	2,394.20	
(主要供与国)							
1. 日本	227.50	141.70	1,129.30	1,356.80	0.00	1,356.80	
2. ドイツ	64.30	50.30	52.00	116,30	153.20	269.50	
3. t-x1597	77.00	36.00	0.00	77.00	107,50	184.50	
4. フランス	14.80	13.80	154,00	168.80	00.00	168.80	
多国間援助	88.10	51.80	32.30	120.40	782.00	902.40	
(主要援助機関)							
I. ASDB	0.00	0.00	0,00	0.00	0.00	0.00	
2. UNDP	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
その他	5.50	0.00	7.50	13.00	0.00	13.00	
合 計	734.50	436.90	1,370.30	2,104.80	1,204.80	3,309.60	

٠	ı	•
	E	•

援助受力	(窓口投関			
技術	関係各省庁機関→対外経済関係省			
無價	网络各省庁機関一对外経済関係省			
協力隊	関係各省庁機関→対外経済関係省		 :	

^{*14} Geographical Distribution of Financial Flows of Developing Countris(1994)
*15 四期後月情報(IICA)

# 5. 参考資料リスト

1 各州及び県のHealth Profile 1994~1995 各州及び県 2 インドネシアのHealth Profile及び別冊 1994 **MPH** 3 Guideline on Performing Techinical Training for Health Center МОН Laboreory Workers and District Hospital Laboratory workers 4 Totall Allocation Establishment of HC, S-HC, Doctor/Dentist MOH Data and Report Section House, Paramedical House and Provision of Mobile HC (1994/1995) 5 Managing TB at District Level / A Training Course (consist of 13 WHO( Kanwil /North Sulawesi) text books) 6 OECFによるHC毎の機材(HCセット、S-HCセットDENTAL等) Kanwil/North Sulawesi 配備実績表 7 各県毎のVaccine CarrierとSterilizer(EPI)の在庫表 Kanwil/Central Sulawesi 8 Indonesia Perspective: Information Support to New Public Health МОН Action at National Level

